

さくせい
(作成イメージ)

れいわ ねんど かながわけんとうじしゃめせん しょうがいふくしすいしんじょうれい い
令和7年度「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる
しゃかい めざ もと きほんけいかく ひょうかひょう かしょう
社会を目指して～に基づく基本計画」評価表（仮称）

れいわ ねん がつ
令和8年3月

かながわけんふくし こ きょくふくし ぶしょうがいふくし か
神奈川県福祉子どもみらい局 福祉部 障害福祉課

1 指標の評価

しょうがいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前という考え方について、どう思いますか。				
げんじょうち 現状値	もくひょうち 目標値	じっせきち 実績値		こうさつ 考察
ねんど 2023年度	ねんど 2027年度	ねんど ●●年度	ねんど ●●年度	
92.4%	95%			
しょうがいのある人は、日ごろの生活の中で、施設や設備、制度などがなかり、しょうがいへの理解が足りなかったりすることで、困りごとや不自由さを感じいると思いますか。				
げんじょうち 現状値	もくひょうち 目標値	じっせきち 実績値		こうさつ 考察
ねんど 2025年度	ねんど ●●年度	ねんど ●●年度	ねんど ●●年度	

2 計画の大柱ごとの評価

I すべての人のいのちを大切にする取組み	
（評価）	例）権利擁護の推進については、A評価であり、今後もこの状況を継続できるようにする。一方、障害福祉を支える人材の確保・育成はD評価であり、〇〇、〇〇分野について例えば●●を実施する等の一層の取組が必要である。
II 誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現する取組み	
（評価）	
III 障害者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除する取組み	
（評価）	
IV 地域共生社会の実現に向けた県民総ぐるみの取組み	
（評価）	

3 各柱の状況

はしら 柱		ひょうかたいしやう 評価対象 こうもくすう 項目数	ひょうかうちわけ 評価内訳（左：項目数、右：割合）							
			A		B		C		D	
I 1(1)	けんりようご すいしん ぎやくたい ぼうし 権利擁護の推進、虐待の防止	3	1	33%	1	33%		－	1	33%
I 1(2)	しょうがい りゆう さべつ かいしょう 障害を理由とする差別の解消	1		－	1	100%		－		－
I 1(3)	い し けつていしえん すいしん 意思決定支援の推進	1		－	1	100%		－		－
I 2(1)	しょうがいふくし ささ じんざい かくほ いくせい 障害福祉を支える人材の確保・育成	13	8	62%	3	23%	1	8%	1	8%
I 2(2)	ほけん いりよう ささ じんざい かくほ いくせい 保健・医療を支える人材の確保・育成	2		－	2	100%		－		－
II 3(1)	そうだんしえんたいせい こうちく 相談支援体制の構築	14	6	43%	7	50%	1	7%		－
II 3(2)	ちいきせいかついい こうしえんとう じゅうじつ 地域生活移行支援等の充実	－	－	－	－	－	－	－	－	－
II 4(1)	しょうがいふくし サービス等 せいび じゅうじつ しつ こうじよう 障害福祉サービス等の整備・充実と、質の向上	9	9	100%		－		－		－
II 4(2)	ちいき しえんたいせい せいび 地域における支援体制の整備	4		－	3	75%		－	1	25%
II 4(3)	ほけん いりようし さく すいしん 保健・医療施策の推進	27	14	52%	9	33%		－	4	15%
II 4(4)	しょうがい こ しえん じゅうじつ 障害のある子どもへの支援の充実	14	10	71%	2	14%	2	14%		－
II 4(5)	しょうがいたうじしや かぞくとう しえん じゅうじつ 障害当事者やその家族等への支援の充実	3	1	33%	2	67%		－		－
II 4(6)	しえんしや む とりく すいしん 支援者に向けた取組みの推進	2	2	100%		－		－		－
III 5(1)	だれ す すいしん 誰もが住みやすいまちづくりの推進	2	1	50%	1	50%		－		－
III 5(2)	い し そつうしえん じゅうじつ 意思疎通支援の充実	15	5	33%	2	13%	6	40%	2	13%
III 5(3)	じょうほう アクセシビリティ（利便性）の向上	3	2	67%		－	1	33%		－
III 5(4)	などせんたんぎじゅつ かつよう しえん じゅうじつ デジタル等先端技術を活用した支援の充実	1	1	100%		－		－		－
III 5(5)	ぼうさいおよ さいがいはっせいじ たいせいせいび 防災及び災害発生時の体制整備	1	1	100%		－		－		－
III 5(6)	はんざいひがい しょうひしか ぼうし ひがいしやしえん じゅうじつ 犯罪被害や消費者トラブルの防止と被害者支援の充実	1		－	1	100%		－		－
III 6(1)	しゅうろうしえん じゅうじつ 就労支援の充実	10	2	20%	3	30%	3	30%	2	20%
III 6(2)	しょうがいしや こうよう そくしん 障害者雇用の促進	9	9	100%		－		－		－
IV 7(1)	とうじしやめせん しょうがいふくし りねん ふきゅうけいはつ 当事者目線の障害福祉の理念の普及啓発	2		－	1	50%	1	50%		－
IV 7(2)	しょうがい り かい さべつ かいしょう そくしん 障害の理解と差別解消の促進	5	1	20%	4	80%		－		－
IV 7(3)	しょうがいにしやゆたい かつどうとう そくしん 障害者主体の活動等の促進	1	1	100%		－		－		－
IV 8(1)	きょういくかんきょう せいび 教育環境の整備	－	－	－	－	－	－	－	－	－
IV 8(2)	きょういく すいしん インクルーシブ教育の推進	－	－	－	－	－	－	－	－	－
IV 9(1)	ぶん かげいじゅつおよ よ かつどうとう とりく すいしん 文化芸術及び余暇活動等の取組みの推進	2	1	50%		－	1	50%		－
IV 9(2)	かつどうとう とりく スポーツ活動等の取組みの推進	2	2	100%		－		－		－
ごうけい 合計		147	77	52%	43	29%	16	11%	11	7%

ひょうかくぶん
(評価区分について)

ひょうかくぶん 評価区分	きじゆん 基準	じぎょうじっせき めやす 事業実績の目安
A	じゆんちよう すす 順調に進んでいる	もくひよう たっせい 目標を達成したもの (100%)
B	おおむ じゆんちよう すす 概ね順調に進んでいる	すこ もくひよう たっせい あと少しで目標を達成できるもの (100%未満80%以上)
C	おく やや遅れている	もくひようたっせい とりくみ くふう ひつよう 目標達成まで取組に工夫が必要なもの (80%未満60%以上)
D	おく 遅れている	もくひようたっせい とりくみ いっそう くふう ひつよう 目標達成までの取組に一層の工夫が必要なもの (60%未満)

ひょうか 評価シート (こばしら 小柱ごと)

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
権利擁護センター実施の 障害者虐待防止・権利 擁護研修の累計（2013 年度から）修了者数 (人)	1,370	1,610	1,130	1,248	1,435	104.7%	A
主な取組	2024年度：施設従事者等研修コース（160名）、市町村職員研修コース（27名）を実施したことにより、障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援が実施された。						
	2025年度：						
	2026年度：						

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
入院者訪問支援員の訪問回数（回）	60	95	-	-	18	30.0%	D
主な取組	2024年度：養成した訪問支援員からの意見をいただき、事業初年度のため「入院者訪問支援員活動の手引き」を作成したうえで派遣を開始した。実際に訪問した方からは、また来てほしいとの言葉もいただくケースがあったり、患者の同意を得て、地域移行支援強化事業につないで継続的に支援を行ったり出来たケースなど一定の効果が得られた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

<当事者評価（意見）>

（当事者）

●●●●

は●●●●だから●●●●だと感じている。

（家族）

●●●●

は●●●●だから●●●●だと感じている。

（支援者）

●●●●

は●●●●だから●●●●だと感じている。

（その他）

●●●●

は●●●●だから●●●●だと感じている。

<今回の評価>

（評価の理由）	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか
評価シート（小柱ごと）

おおばしら 大柱 I	ちゅうばしら 【中柱】	ひと けんり まも 1. すべての人の権利を守るしくみづくり
	こばしら 【小柱】	しょうがい りゆう さべつ かいしょう (2) 障害を理由とする差別の解消

こばしら もくひょう 《小柱の目標》 しょうがい りゆう さべつ な あんしん く しゃかい めざ 障害を理由とした差別を無くし、安心して暮らせる社会を目指します

けんどうくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんみん ちょうさ 県民ニーズ調査における障がい理由とする差別や偏見があると思うと回答する方の割合（％）	75	50	78.7	81.6	79.3	94.6%	B
しょうがいしゃさべつかいしょうしえん 障害者差別解消支援 ちいききょうぎかい せっち 地域協議会を設置した しちょうそんすう しちょうそん 市町村数（市町村）	－	33	23	24	24	(72.7%)	－
おも とりくみ 主な取組	ねんど しょうがいしゃさべつかいしょうしえんちいききょうぎかい かいさい しょうがい りゆう 2024年度：障害者差別解消支援地域協議会の開催や障害を理由とする差別の相談を受け付ける相談窓口を設置することにより障害者への理解を促進している。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2029年度の目標値と比較した場合の参考達成率

とうじしゃひょうか いけん
＜当事者評価（意見）＞

とうじしゃ (当事者) ちいき ひと しょうがい し ・ 地域の人にもっと障害について知ってほしい。 かど はいりょ せつ のぞ ・ 過度に配慮せず、フラットに接してもらえるサービスが望ましい。

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

<div>ひょうか りゆう (評価の理由)</div>	<div>さいしゅうひょうか 最終評価</div>

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 I	ちゅうばしら 中柱	ひと けんり まも 1. すべての人の権利を守るしくみづくり
	こばしら 小柱	い し けっていし えん すいしん (3) 意思決定支援の推進

こばしら もくひょう 《小柱の目標》 だれ みずか い し はんえい せいかつ おく しゃかい め ざ 誰でも 自らの意思が反映された生活が送れる社会を目指します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	2024年度 ねんど	2029年度 ねんど	2022年度 ねんど	2023年度 ねんど	2024年度 ねんど	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
い し けっていし えん けんしゅう 意思決定支援研修の るいけい (2020年度から) じゅうこうしゃすう じん 受講者数(人) (しょうがいふくし 障害福祉サービス事 ぎょうしゃ じゅうぎょうしゃとう 業者の従業者等)	3,320	6,570	2,012	2,337	2,882	86.8%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度：研修受講者は単年度実績で545名となり、昨年度の実績(325名)を大きく上回り、福祉サービス事業者の当事者目線の障害福祉の実現に寄与した。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

とうじしゃひょうか いけん
＜当事者評価(意見)＞

かぞく (家族) ちてきしょうがい ほんにん きも ・知的障害のある本人の気持ちがわからないときがある。本人の意思を最大限尊重できるような、しょうがいりかい けんしゅう しょうがい理解の研修があると良い。

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

こぼしら

こばしら しょうがいふくし ささ じんざい かくほ いくせい
【小柱】 (1) 障害福祉を支える人材の確保・育成

もくひょう

もくひょうたっせいじょうきょう

A

おもとりにくみ
主な取組

はあく じょうきょう 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねん ど 2024年度	
	ねん ど 2024年度	ねん ど 2029年度	ねん ど 2022年度	ねん ど 2023年度	ねん ど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
きょうどうどうしょうがいし えん しやようせい 強度行動障 害支援者養成 けんしゅう き そ けんしゅう じぎょう 研修（基礎研修）事業 しゅうりようしやすう にん の修了者数（人）	770	770	692	749	708	91.9%	B
きょうどうどうしょうがいし えん しやようせい 強度行動障 害支援者養成 けんしゅう じっせんけんしゅう じぎょう 研修（実践研修）事業 しゅうりようしやすう にん の修了者数（人）	150	150	147	159	260	173.3%	A
おも とりくみ 主な取組	ねん ど きょうどうどうしょうがいし えん しやようせいけんしゅう 2024年度：強度行動障 害支援者養成研修における自閉傾向にある児童へ てきせつ し えん かか けんしゅう あわ きょうどうどうしょうがい ゆう かた し えんほうほう の適切な支援に係る研修と併せ、強度行動障 害を有する方への支援方法 ごり か い げんしろう てきせつ し えん おこな しよくいん じんざいいくせい はか の誤理解が減 少することにより適切な支援を 行 う職 員の人材育成が図 られた。						
	ねん ど 2025年度：						
	ねん ど 2026年度：						
	ねん ど 2027年度：						
	ねん ど 2028年度：						
	ねん ど 2029年度：						

はあく じょうきょう 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じつせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいほけんふくし じゅうじ 障 害保健福祉に従事する しよくいん たいしやう 職 員を対 象とした かながわけん 神奈川県リハビリテーシ ョン支援センターにおけ しえん る研 修センターにおけ けんしゅうかいすう かい る 研 修回数（回）	2	2	2	4	4	200.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど けんしゅう かい おこな じゅうじしゃむ そうだんたいおうとう 2024年度：研 修（4回）を行 うとともに、従事者向けの相談対応等の じっし ちいき すいしん きょうぎかい かいさい 実施や地域リハビリテーションを推進するため協議会を開催することによ けんない かん じつたいはあくそくしん り、県内のリハビリテーションに関する実態把握促進やリハビリテーショ ン専門職と接点を持つ等、多職種による連携を通して患者への質の高い せんもんしよく せってん も とう たしよくしゅ れんけい とお かんじゃ しつ たか サービスにつながった。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024 ^{ねんど} 年度	
	2024 ^{ねんど} 年度	2029 ^{ねんど} 年度	2022 ^{ねんど} 年度	2023 ^{ねんど} 年度	2024 ^{ねんど} 年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
いりょうてき 医療的ケア児等 コーディネーター養成研修の累計 (2018 ^{ねんど} 年度から) しゅうりょうしやすう 修了者数 (人)	84	134	64	74	84	100.0%	A
おも 主な取組	2024 ^{ねんど} 年度： けいかくどお 計画通りの研修が行われ、いりょうてき 医療的ケア児等に対する支援が てきせつ 適切に行える人材や、おこな 支援を総合的に じんざい 調整できる人材を養成することが しえん できた。						
	2025 ^{ねんど} 年度：						
	2026 ^{ねんど} 年度：						
	2027 ^{ねんど} 年度：						
	2028 ^{ねんど} 年度：						
	2029 ^{ねんど} 年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じつせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かくたんきゅういんとうけんしゅうじぎょう 喀痰吸引等研修事業 けんしゅう じゅこうしゃすう にん 研修の受講者数（人）	280	280	261	191	148	52.9%	D
おも とりくみ 主な取組	ねんど いたくけんしゅう じっし つうじょうがた かい なんびょうとつかがた かい かくたん 2024年度：委託研修を実施（通常型4回、難病特化型2回）し、喀痰 きゅういんじゅうじしゃ じんざいいくせい はか 吸引従事者の人材育成を図ることができた。なお、民間における研修は めい さくねん めい けんしゅうきかん ぞうか そうてい 794名（昨年569名）であり、研修機関が増加していることが想定され る。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

けん　ちい　きせい　かつし　えん　じぎょう　みこ　みりょう
<県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきよう 把握する 状 況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
さいけい けんりようご 【再掲】権利擁護センタ じっし しょうがいしゃぎやくたい 一実施の障 害 者 虐 待 ぼうし けんりようごけんしゅう 防止・権利擁護研修の るいけい ねんど 累計（2013年度から） しゅうりようしやすう にん 修了者数（人）	1,370	1,610	1,130	1,248	1,435	104.7%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど しせつじゅうじしゃとうけんしゅう めい しちょうそんしよくいんけんしゅう 2024年度：施設従事者等研修コース（160名）、市町村職員研修コース めい じっし しょうがいしゃぎやくたい みぜんぼうし そうきはっけん （27名）を実施したことにより、障 害 者 虐 待の未然防止や早期発見、 じんそく たいおう ご てきせつ しえん じっし 迅速な対応、その後の適切な支援が実施された。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

はあく じょうきょう 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	2024年度 ねんど	2026年度 ねんど	2022年度 ねんど	2023年度 ねんど	2024年度 ねんど	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かんりせきにんしゃけんしゅう サービス管理責任者研 修 およ じどうはったつしえんかんり 及び児童発達支援管理 せきにんしゃ き そ けんしゅう るいけい 責任者基礎研 修の累計 (2006年度から) しゅうりょうしやすう にん 修了者数 (人)	13,306	16,706	9,906	14,829	20,014	150.4%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度：多くのサビ児管を養成するとともに、国カリキュラムの専門 講 習を3分野すべて実施することで、指定障 害福祉サービス事業所等の 円滑な運営と、サービスの質の向 上につながった。						
	2025年度：						
	2026年度：						

はあく じょうきょう 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいし えんく ぶん にんてい ちょうさいん 障 害 支援区分認定調査員 けんしゅう るいけい ねんど 研 修 の 累 計 (2014年度か ら) しゅうりょうしゃすう にん 了 者 数 (人)	2,421	2,821	2,021	2,198	2,375	98.1%	B
おも とりくみ 主 な 取 組	ねんど しょうがいし えんく ぶん にんてい ちょうさいん けんしゅう かいじっし めい しゅうりょう 2024年度： 障 害 支援区分認定調査員 研 修 を 3 回 実施 し 177 名 が 修 了 し しょうがいし えんく ぶん にんてい じ む きやっかんてき こうへい こうせい おこな た。 障 害 支援区分認定事務について客 観 的 かつ 公 平 ・ 公 正 に 行 わ れ る せいどりかい そくしん はか ように制度理解の促進を図ることができた。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

はあく 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
きょうどうどうしょうがいしえんしやようせい 強度行動障 害 支援者養成 けんしゅう けんしゅう じへいけいこう 研 修における自閉傾向に ある児童への適切な支援 にに係る研 修の累計（2022 ねんど 年度から）受講者数 （人）	435	735	135	262	386	88.7%	B
おも とりくみ 主な取組	ねんど きょうどうどうしょうがいしえんしやようせいけんしゅう き そ けんしゅう じっせきけんしゅう 2024年度：強度行動障 害 支援者養成研 修（基礎研 修・実績研 修） ぜんじゅつ あわ きょうどうどうしょうがい ゆう かた し えんほうほう ごりかい （前 述）と併せ、強度行動障 害を有する方への支援方法の誤理解が げんしょう てきせつ し えん おこな しょくいん じんざいいくせい はか 減 少することにより適切な支援を行 う職 員の人材育成が図られた。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

はあく 把握する状況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいふくしそだんいんけんしゅうかい 障害福祉相談員研修会 の開催回数（回）	1	1	1	1	1	100.0%	A
おもとりくみ 主な取組	2024年度：必要な知識を習得し、地域の身近な相談役としての資質の 向上とともに、地域での連携強化を図った。						
	2025年度：						
	2026年度：						

<small>はあく じょうきょう</small> 把握する 状 況	<small>みこみりょう</small> 見込量		<small>じっせき</small> 実績			<small>ねんど</small> 2024年度	
	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>ねんど</small> 2026年度	<small>ねんど</small> 2022年度	<small>ねんど</small> 2023年度	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>たっせいりつ</small> 達成率	<small>ひょうか</small> 評価
<small>けんはったつしょうがいしえん</small> 県発達障 害支援センター <small>かながわA（エース）</small> <small>しよくいん かんけいき かん</small> 職 員が関係機関の <small>ちょうせい けんとうかいぎとう さんか</small> 調 整・検討会議等に参加 <small>ちいき しえんたいせい</small> して、地域の支援体制の <small>じゅうじつ きょうりよく かいすう</small> 充 実に 協 力した回数 <small>かい</small> （回）	180	180	154	97	108	60.0%	C
<small>おも とりくみ</small> 主な取組	<small>ねんど ちいき みぢか せんもんか はったつしょうがいしゃ かか ふくし ぶんや</small> 2024年度：地域の身近な専門家として、発達障 害 者に関わる福祉分野を <small>かんけいき かん たい しえん ふきゅう じょげん おこな</small> はじめとした関係機関に対して支援ノウハウの普及、助言を 行 い、 <small>しえんりよく そこあ およ べん すその ひろ きよ</small> 支援力の底上げ及び支援の裾野を広げることに寄与している。						
	<small>ねんど</small> 2025年度：						
	<small>ねんど</small> 2026年度：						

はあくじょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
せいしんしょうがいしゃかぞくそうだんいん 精神障害者家族相談員 ようせいけんしゅうかぞくそうだんいん 養成研修／家族相談員 こうしゅうかいかいさいすうかい 講習会開催数（回）	3	3	3	2	3	100.0%	A
おもとりくみ 主な取組	ねんどかぞくそうだんいんめいようせい 2024年度：家族相談員を3名養成するとともに、家族相談員講習会は137 めいじゅこうこうしゅうかいかいさい 名の受講があった。講習会の開催により、家族相談員の技能維持を図 り、相談員によるめんせつそうだんでんわそうだん り、相談員による面接相談、電話相談、メール相談を行うことにより せいしんしょうがいしゃほんにんおよかぞくそうだんたいおう 精神障害者本人及び家族からの相談に対応した。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

とうじしゃひょうかいけん
＜当事者評価（意見）＞

かぞく
(家族)

ふくししせつはたらじんざいふそく
・福祉施設で働く人材が不足している。人材不足による質の低下も懸念される。

サービスがあっても、にたてたつか
・サービスがあっても、担い手が足りずに使えないことが多いと感じている。

しえんしゃ
(支援者)

せわにんしつこうじょうひつようかん
・グループホームの世話人の質の向上が必要と感じている。

こんかいひょうか
＜今回の評価＞

ひょうかりゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (こばしら 小柱ごと)

おおばしら 大柱 I	ちゅうばしら 【中柱】	2.	ともに生きる社会を支える人づくり
	こばしら 【小柱】	(2)	保健・医療を支える人材の確保・育成

こばしら もくひょう
《小柱の目標》

だれ あんしん く ちいきしゃかい ささ ほけん いりょうじんざい かくほ いくせい
誰もが安心して暮らせるよう地域社会を支える保健・医療人材を確保、育成します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
<県独自の目標達成状況>

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
重症心身障害児者施設等の看護師を対象とした専門的研修の修了者数（人）	20	20	21	23	18	90.0%	B
看護学生や看護師等を対象とした福祉現場における看護に関する普及啓発研修の修了者数（人）	500	500	216	680	482	96.4%	B
主な取組	2024年度：障害者の医療環境等の充実を図るため、重症心身障害児者施設等の看護師に対する専門的研修を行うとともに、看護学生や看護師等を対象に、福祉現場における看護に関する普及啓発研修を実施した。重度重複障害者等支援看護師養成研修1回（18名）有資格者向けの研修を2回（計47名）、学生向けの研修を3校（計435名）実施した。重度心身障害児者及び家族に対して、地域での生活を支える看護活動に必要な知識、技術の向上を図り、質の高い看護の提供を行える人材育成ができた。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 Ⅱ	ちゅうばしら 中柱 3. あんしん 安心して暮らせる地域づくり
	こばしら 小柱 (1) そうだんし えんたいせい 相談支援体制の構築

こばしら もくひょう 《小柱の目標》 だれ みちか ちいき 誰でも身近な地域で、質の高い相談ができる体制を整備します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
そうだんし えんじぎょうしょ 相談支援事業所における そうだんし えんせんもんいん じつにんずう 相談支援専門員の実人数 (人)	1,785	2,380	1,584	1,717	1,628	91.2%	B
どうりようけいかく サービス等利用計画 さくせいず にんずう 作成済みの人数 (しょうがいしゃ) (人)	70,239	86,688	64,569	67,069	71,254	101.4%	A
どうりようけいかく サービス等利用計画 さくせいず にんずう 作成済みの人数 (しょうがいじ) (人)	46,968	81,082	37,753	41,519	45,031	95.9%	B
そうだんし えんせんもんいん 相談支援専門員による しょうがい どうりよう 障害サービス等利用 けいかくとうさくせいりつ しょうがいしゃ 計画等作成率(障害者) (%)	63.5	73.4	62	61.4	61.1	96.2%	B
そうだんし えんせんもんいん 相談支援専門員による しょうがい どうりよう 障害サービス等利用 けいかくとうさくせいりつ しょうがいじ 計画等作成率(障害児) (%)	34.2	36	34.6	32.5	28.8	84.2%	B
そうだんし えんせんもんいん いし 相談支援専門員への意思 けつてい えん 決定支援ガイドライン等 かつよう けんしゅう るいけい を活用した研修の累計 じゅこうしゃすう にん 受講者数(人)	260	510	160	186	200	76.9%	C
そうだんし えんじぎょうしょ 相談支援事業所総数 (箇所)	704	829	654	680	693	98.4%	B

おも と り く み 主 な 取 組	<p>2024年度：相談支援従事者研修の実施により相談支援体制の強化に努めた。相談支援専門員の実人数は減少しているが、他の業務と兼務している者が減り、相談支援業務に専従することができる者は増加している。</p> <p>相談支援事業所の開設促進の取り組みにより、事業所数も増加傾向にあることから、引き続き取り組みを継続し相談支援専門員によるサービス等利用計画の作成率を高められるようにしていく。</p>
	2025年度：
	2026年度：
	2027年度：
	2028年度：
	2029年度：

こうせいろうどうしょう きほんししん もと せいかもくひょうたっせいじょうきょう
<厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況>

<small>はあく</small> 把握する状況	<small>もくひょうち</small> 目標値		<small>じっせき</small> 実績			<small>ねんど</small> 2024年度	
	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>ねんど</small> 2026年度	<small>ねんど</small> 2022年度	<small>ねんど</small> 2023年度	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>たつせいりつ</small> 達成率	<small>ひようか</small> 評価
基幹相談支援センターを 設置する市町村数 <small>(市町村)</small>	-	33	24	27	27	(81.8%)	-
おもとりのくみ 主な取組	2024年度：実績数において変化は見られなかったが、県西地域の足柄上地域における基幹相談支援センター設置に向けた協議が進むよう、県直営となっていた県西障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンターを委託化することにより一層のサポート体制を整えた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2029年度の目標値と比較した場合の参考達成率

こうせいろうどうしょう きほんししん もと かつどうしひょうたっせいじょうきょう
<厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
きょうぎかい 協議会における相談支援 じぎょうしょ 事業所の参画による事例 けんとうじっしかいすう 検討実施回数（回）	178	199	114	-	255	143.3%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度：かくしちょうそん 各市町村においてきょうぎかい 協議会における事例けんとう 事例検討をつう ちいま じた地域のサー ビスきばん 基盤のかいはつ 開発・かいぜん 改善がすす 進められた。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

けん　ちいきせいかつしえんじぎょう　みこみりょう
＜県の地域生活支援事業の見込量＞

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
相談支援従事者研修 (初任者研修、現任 研修、主任研修)の 累計(2006年度から) 修了者数(人)	11,625	13,305	9,945	10,797	11,631	100.1%	A
相談支援従事者等の質の 向上や、専門性の強化の ための研修(専門コース 別研修)の受講者数 (人)	400	400	401	402	345	86.3%	B
主な取組	<p>2024年度：障害当事者とその家族の相談を受け、地域における相談支援に従事する相談支援専門員を育成し、相談支援体制整備につなげることができた。専門コース別研修の受講者は「意思決定支援コース」の定員減に伴い減少しているが、別途実施している「神奈川県意思決定支援ガイドライン研修」において、必要な人に学びの機会を提供することはできた。</p>						
	2025年度：						
	2026年度：						

<small>はあく じょうきょう</small> 把握する状況	<small>みこみりょう</small> 見込量		<small>じっせき</small> 実績			<small>ねんど</small> 2024年度	
	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>ねんど</small> 2026年度	<small>ねんど</small> 2022年度	<small>ねんど</small> 2023年度	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>たっせいりつ</small> 達成率	<small>ひょうか</small> 評価
<small>かながわ けんしょうがいしゃじりつ</small> 神奈川県障害者自立 <small>しえんきょうぎかい かいさいかいすう</small> 支援協議会の開催回数 <small>かい</small> (回)	2	2	2	3	2	100.0%	A
<small>けんいきじりつしえんきょうぎかい</small> 圏域自立支援協議会の <small>かいさいかいすう かい</small> 開催回数 (回)	10	10	10	10	10	100.0%	A
<small>おも とりくみ</small> 主な取組	<small>ねんど けんない しょうがいしゃ ちいき じりつ にちじょうせいかつ しゃかいせいかつ</small> 2024年度：県内の障害者が、地域において自立した日常生活や社会生活 <small>いとな あんしん ゆた す しつ たか そうだんしえんたいせい</small> を営み、安心して豊かに過ごすことができるよう、質の高い相談支援体制 <small>せいびとう そくしん きょうぎかい じっし そうだんしえんたいせい きょうか</small> の整備等を促進するための協議会を実施し、相談支援体制の強化につなげ た。						
	<small>ねんど</small> 2025年度：						
	<small>ねんど</small> 2026年度：						

把握する状況 <small>はあく じょうきよう</small>	見込量 <small>みこみりよう</small>		実績 <small>じっせき</small>			2024年度 <small>ねんど</small>	
	2024年度 <small>ねんど</small>	2026年度 <small>ねんど</small>	2022年度 <small>ねんど</small>	2023年度 <small>ねんど</small>	2024年度 <small>ねんど</small>	達成率 <small>たっせいりつ</small>	評価 <small>ひょうか</small>
高次脳機能障害支援普及事業における相談者数 <small>こうじのうきのうしょうがいしえんふきゆう じぎょう 事業における相談者数</small> (延べ相談者数) (人) <small>(の そうだんしゃすう にん)</small>	2,000	3,000	1,762	1,954	2,031	101.6%	A
高次脳機能障害セミナー参加人数 (人) <small>こうじのうきのうしょうがい さんかじんすう にん</small>	230	330	142	174	200	87.0%	B
主な取組 <small>おも とりくみ</small>	2024年度：高次脳機能障害者に対する専門的な相談支援や多職種連携事例 <small>ねんど こうじのうきのうしょうがいしゃ たい せんもんてき そうだんしえん たしよくしゅれんけいじれい</small> 検討会等による地域との連携が強化され、地域で支援を展開している拠点 <small>けんとうかいとう ちいき れんけい きょうか ちいき しえん てんかい きよてん</small> 機関等への後方支援や関係機関との情報交換の場の設定などにより、支援 <small>きかんとう こうほうしえん かんけいきかん じょうほうこうかん ば せってい しえん</small> 体制が強化された。 <small>たいせい きょうか</small>						
	2025年度：						
	2026年度：						

当事者評価（意見）

支援者
しえんしゃ

相談支援専門員の人材育成・質の向上が必要と感じている。

高齢の親の介護と障害の相談をワンストップでできる相談支援が必要と感じる。

今回の評価

評価の理由 <small>ひょうか りゆう</small>	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 II	ちゅうばしら 中柱 3. あんしん 安心して暮らせる地域づくり
	こばしら 小柱 (2) ちいきせいかついこう 地域生活移行支援等の充実

こばしら 小柱の目標
ちいきせいかつ きぼう 地域生活を希望する障害当事者が、自身の判断の下、安心して地域で暮らせる社会を目指します

こうせいろうどうしょう 厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ねんどまつじてん 2022年度末時点の施設入所者 (4,617人)のうち ねんどまつ 2026年度末 までにちいきせいかつ 地域生活に移行する人 の数 (人) (累計)	-	463	-	61	129	(27.9%)	-
ねんどまつじてん 2022年度末時点の施設入所者 (4,617人)に対する ねんどまつ 2026年度 末までのげんしょうすう 減少数 (人) (実績値は ねんどまつ 2022年度末 にゆうしょうしやすう 入所者数-当該 ねんどまつにゆうしょうしやすう 年度末入所者数)	-	244	-	15	106	(43.4%)	-
おも 主な取組	ねんど 2024年度：しょうがいしや 障害者の地域生活の維持・継続を図るとともに、ちいきいこう 地域移行を そくしん 促進するため、じゅうどうしょうがいしや 重度障害者にもたいおう 対応する日中活動の場のしんきせいび 新規整備に対す るけいひ 経費をほじょ 補助（せいびすう 整備数：2施設）した。また、けんどうじ 県独自にけんしゅう 研修を実施し、 かながわちいきせいかついこう かながわ地域生活移行スペシャリストをようせい 養成（1回、13人）した。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

※ ()内の達成率は ねんど 2024年度のちいきせいかついこう 地域生活移行支援等の実績と、ねんど 2026年度の目標値と
ひかく 比較した場合の参考達成率

とうじしゃひょうか いけん
<当事者評価（意見）>

とうじしゃ
(当事者)

・いつまでも自宅^{じたく}で家族^{かぞく}と生活^{せいかつ}したいので色々^{いろいろ}な制度^{せいど}の充^{じゅう}実^{じつ}を望^{のぞ}む。

かぞく
(家族)

・親^{おや}なき後^{あと}のことを考^{かんが}えたときに、一人暮らし^{ひとりぐ}や自宅^{じたく}での生活^{せいかつ}も考^{かんが}えたいと思うが、支援^{おも}なしには難^{しえん}しいと思う。

しえんしゃ
(支援者)

・生活^{せいかつ}する場^ばの環^{かん}境^{きよう}が整^{ととの}っていないように感じる。本人^{かん}が生活^{ほんにん}しやすい場^{せいかつ}を選^ば択^{せん}できること、その選^{せん}択^{たく}肢^しに地域^{ちいき}以外^{いがい}の場^ば、入^{にゅう}所^{しよ}施^せ設^{せつ}なども含^{ふく}めて検^{けん}討^{とう}できることが大^{たい}切^{せつ}だと思^{おも}う。

・医^い療^{りょう}的^{てき}ケア^{かた}の方^{うけい}も受^{かのう}入^うれ可^か能^{のう}なグ^ふル^くー^くプホ^{しょう}ー^がムが^い増^{とう}えてい^じく^{しゃ}と、地^ふ域^ふで暮^{しょう}らせる障^{しょう}害^{がい}当^い事^じ者^{しゃ}も増^ふえてい^くくと思^{おも}う。

こんかい ひょうか
<今回の評価>

ひょうか りゆう
(評価の理由)

さいしゅうひょうか
最 終 評 価

こぼしら

【小柱】（１）^{しょうがいふくし}障害福祉サービス等^{とう}の整備・充^{せいび}実と、質^{じゅうじつ}の向^{しつ}上^{こうじょう}

もくひょう

70

もくひょうたっせいじょうきょう

2029年度：^{なんと}

こうせいろうどうしょう きほんししん もと かつどうしひょうたっせいじょうきょう
<厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況>

はあく じようきよう 把握する 状 況	目標値		実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひようか 評価
けんとう じっし してい 県等が実施する指定 しょうがいふくし 障 害福祉サービス じぎょうしやおよ してい 事業者及び指定 しょうがいじつうしよしえんじぎょうしやとう 障害児通所支援事業者等 たい しどう かんさ けつか に対する指導監査結果を かんけい じち たい きょうゆう 関係自治体と共 有する かいすう かい 回数（回）	20	20	11	21	24	120.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど しょうがいしやそうごうしえんほうだい じょう もと とくべつかんさ おこな さい 2024年度：障 害者総合支援法第48 条に基づく特別監査を行 った際に、 かんけい じち たい てきせつ じょうほうきょうゆう おこな たいしょうねんど とくべつかんさ 関係する自治体と適切に情 報 共有を行 った。なお、対 象年度の特別監査 けんすうおよ とくべつかんさ かんけい じち たいすう じっせきち へんどう の件数及び特別監査に関係する自治体数によって実績値は変動する。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

けん　ちいきせいかつしえんじぎょう　みこみりょう
<県の地域生活支援事業の見込量>

はあく 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
していしょうがいふくし 指定障 害福祉サービス とうじぎょうしよすう 等事業所数（事業所）	10, 700	11, 500	9, 759	10, 368	10, 754	100. 5%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度：129事業所の新規指定を 行 い、サービ ス 提 供 体制が維持され た。						
	2025年度：						
	2026年度：						

はあく じょうきょう 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
いりょうがたん きにゆうしよじぎょうしよ 医療型短期入 所事業所 のしんきしていけんすう けん 新規指定件数（件）	2	2	1	1	2	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど あら じぎょうしよ いりょうがたん きにゆうしよじぎょうしよかいせつ いた 2024年度：新たに2事業所の医療型短期入 所事業所開設に至った。また、 いりょうがたん きにゆうしよじぎょうしよ かいせつ む ほうじんない けんとう ちょうせい はじ 医療型短期入 所事業所の開設に向け、法人内での検討・調 整を始める じぎょうしよ いってい せい か 事業所もあり、一定の成果はあった。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

はあく 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しゃかいてきおう オストメイト社会適応 くんれんじぎょう 訓練事業の実施箇所数 かしよ (箇所)	8	8	17	16	16	200.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度：たい しゃかいてきおうくんれん じっし せいかつ 生活の質の向 上 が図られた（参加者計338名）。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
音声機能障害者発声 訓練講習会の実施回数 (回)	84	84	187	218	229	272.6%	A
主な取組	2024年度：疾病等により喉頭を摘出し音声機能を喪失した者に対し発声 訓練を実施し、生活の質の向上が図られた（参加者計1,011人）						
	2025年度：						
	2026年度：						

はあく 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
きかんそうだんしえん 基幹相談支援センター れんらくかい かいさいかいすう (かい) 連絡会の開催回数 (回)	2	2	2	1	2	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度： 上半期は報酬改定の説明、下半期は演習を中心に実施し、 きかんそうだんしえん 職員、相談支援専門員、行政の連携に寄与した。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

把握する状況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃかいさん かすいしん 障害者社会参加推進セ ンターにおける講習会 の実施回数（回）	6	6	11	7	8	133.3%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度：共生社会において、障害者自らが社会参加推進施策を実施することにより、地域における自立生活と社会参加の促進が図られた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

把握する状況 <small>はあく じょうきょう</small>	見込量 <small>みこみりょう</small>		実績 <small>じっせき</small>			2024年度 <small>ねんど</small>	
	2024年度 <small>ねんど</small>	2026年度 <small>ねんど</small>	2022年度 <small>ねんど</small>	2023年度 <small>ねんど</small>	2024年度 <small>ねんど</small>	達成率 <small>たっせいりつ</small>	評価 <small>ひょうか</small>
身体障害者補助犬の 給付者数（人） <small>しんたいしょうがいしゃほじょけん きゅうふしやすう にん</small>	5	5	3	5	5	100.0%	A
主な取組 <small>おも とりくみ</small>	2024年度：盲導犬5頭の給付により身体障害者の行動範囲を拡大し、視覚障害者の社会参加の促進及び生活の質の向上が図られた。 <small>ねんど もうどうけん とう きゅうふ しんたいしょうがいしゃ こうどうはんい かくだい しかく しょうがいしゃ しゃかいさんか そくしんおよ せいかつ しつ こうじょう はか</small>						
	2025年度：						
	2026年度：						

当事者評価（意見）

当事者

グループホームや移動支援の事業所が増えてほしいと感じている。

車で買い物へ連れて行ってくれるヘルパーが欲しいと感じている。

家族

現状では十分な数のグループホームがあるとは思えないが、土地や物件、スタッフの確保など様々な高いハードルがあると感じる。

支援者

ヘルパーの付き添いがあっても公共交通機関の利用が難しい障害当事者の方も多く余暇活動の充実が難しいと感じている。

今回の評価

評価の理由

最終評価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 Ⅱ	ちゅうばしら ち い き せい かつ さ さ ふ く し い り ょ う たい せい 【中柱】 4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり
	こばしら ち い き し え ん たい せい せい び 【小柱】 (2) 地域における支援体制の整備

こばしら もくひょう 《小柱の目標》 ち い き か だ い ち い き か い け つ たい せい せい び 地域の課題を地域で解決できる体制を整備します

こうせいろうどうしやう きほんしんしん もと せい か もくひょう たつせいじやうきやう
＜厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況＞

はあく じやうきやう 把握する状況	もくひやうち 目標値		じつせき 実績			ねんど 2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	たつせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ち い き せい かつ し え ん き ょ う たい せい せい び 地域生活支援拠点等を整備 ふくすうしちやうそん きやうどう (複数市町村による共同 せい び か の う 整備も可能) し、コーディ ネーター等の配置、支援ネ ットワークなどによる こうかてき し え ん たい せい お よ 効果的な支援体制及び きんきやうじれんらくたいせい こうちく すず 緊急時連絡体制の構築を進 めるとともに、年1回以上 うんやうじやうきやう けんしやうおよ けんとう 運用状況を検証及び検討 する市町村数 (市町村)	33	33	-	-	8	24.2%	D
きやうどうこうしやうがい ゆう もの 強度行動障害を有する者に かん じやうきやう し え ん 関し、その状況や支援ニ ーズを把握し、関係機関が れんけい し え ん たい せい せい び 連携した支援体制の整備を すす しちやうそんすう しちやうそん 進める市町村数 (市町村)	-	33	-	-	6	(18.2%)	-
おも とりくみ 主な取組	2024年度：未整備の市町村の把握及び各市町村が抱える課題整理を行っ た。						
	2025年度：						
	2026年度：						

※ () 内の達成率・評価は 2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と
ひかく ばあい さんこう たつせいりつ およ さんこう ひょうか
比較した場合の参考達成率及び参考評価

＜厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況＞

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
県内市町村における地域生活支援拠点等の合計（箇所）	33	33	－	29	30	90.9%	B
県内市町村における地域生活支援拠点等のコーディネーター配置人数の合計（人）	33	33	－	－	30	90.9%	B
県内市町村における地域生活支援拠点等における機能の充実に向けた支援の実績等を踏まえた検証及び検討回数の合計（回）	33	33	－	29	30	90.9%	B
主な取組	2024年度：未設置市に対し設置市の取り組み状況等を情報提供し、1市が新たに地域生活支援拠点を整備するとともに、コーディネーターを配置した。地域で暮らす障害者とその家族の緊急事態に対応したり、就労体験等の機会を提供する体制の構築により地域生活を支える機能が強化された。						
	2025年度：						
	2026年度：						

＜今回の評価＞

(評価の理由)	最終評価

ひょうか 評価シート (こばしら 小柱ごと)

<p>おおばしら 大 柱</p> <p>Ⅱ</p>	<p>ちゅうばしら ち い き せ い かつ さ さ ふ く し い り ょ う たい せ い</p> <p>【中 柱】 4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり</p>
	<p>こばしら ほ け ん い り ょ う し さ く す い し ん</p> <p>【小柱】 （３） 保健・医療施策の推進</p>

こばしら もくひょう
《小柱の目標》

しょうがいとうじしゃ　みぢか　ちらいき　てきせつ　ほけん　いりよう　う　しゃかい　めざ
障 害 当 事 者 が 身 近 な 地 域 で 適 切 に 保 健 ・ 医 療 を 受 け る こ と が で き る 社 会 を 目 指 し ま す

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
<県独自の目標達成状況>

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
精神病床における入院需要（患者数）（人）	11,681	11,051	11,670	11,451	11,396	102.5%	A
主な取組	2024年度：着実に精神病床における入院需要を減少させつつある。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ほうもんしんりょう じっし 訪問診療を実施している しんりょうじょ びょういんすう かしょ 診療所・病院数（箇所）	1,452 いじょう 以上	〃	1,462 いじょう 以上	1,474 いじょう 以上	-	-	-
ほうもん し か しんりょう じっし 訪問歯科診療を実施してい る診療所・病院数 かしょ （箇所）	1,420 いじょう 以上	〃	1,439 いじょう 以上	1,477 いじょう 以上	-	-	-
おも とりくみ 主な取組	ねんど ざいたくいようせいけんしゅう どうこうけんしゅう おこな ざいたくい しん きさんにゅう 2024年度：在宅医養成研修や同行研修を行い、在宅医の新規参入を そくしん じっせきち よくねんどまつごろはんめい 促進した。実績値は翌年度末頃判明。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

はあく 把握する 状 況	目標値		実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいじしやにゆうしょせつ 障害児者入 所施設における ていきてき し か けんしん じっしりつ 定期的な歯科検診の実施率 (%)	-	-	-	-	-	-	-
おも とりくみ 主な取組	2024年度：しょうがいじしやにゆうしょせつ ていきてき し か けんしん じっしりつ 障害児者入 所施設における定期的な歯科検診の実施率は ちようさきちゆう ねん がつげじゆんごろはあくよてい ほけんふくしじむしよ 調査中で、2025年9月下旬頃把握予定。保健福祉事務所において しょうがいじしや し か けんしん ほけんしどう かぞくなど し か そうだん ほけんしどう 障害児者の歯科検診・保健指導やその家族等への歯科相談・保健指導を じっし し か しっかんよほう こうくうきのう い じ かいぜんとう かん 実施することにより、歯科疾患予防や口腔機能の維持・改善等に関する ちしき ぎじゆつ しゆうとく しょうがいじしや は およ こうくう 知識やセルフケア技術の習 得につながり、障害児者の歯及び口腔の けんこう きよ 健康づくりに寄与した。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねん ど 2024年度	
	ねん ど 2024年度	ねん ど 2029年度	ねん ど 2022年度	ねん ど 2023年度	ねん ど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
なんびょういりょうきょうりょくびょういん 難病医療協力病院の せっちすう かしょ 設置数（箇所）	29	31	26	29	29	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度：2024年度の目標は達成した。また、難病相談・支援センターを運営（相談件数1,467件、講演会4回598名参加（動画視聴を含む））するとともに、在宅難病患者等の緊急一時入院（レスパイト）のための入院施設確保事業（利用者数18名（延べ29名）、総利用日数294日）を実施した。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

こうせいろうどうしやう きほんしん もと せいかもくひやうたっせいじやうきやう
<厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度 ^{ねんど}	
	2024年度 ^{ねんど}	2026年度 ^{ねんど}	2022年度 ^{ねんど}	2023年度 ^{ねんど}	2024年度 ^{ねんど}	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
せいしんしょうがいしゃ せいしんびょうしょう 精神障害者の精神病 床 か たいいんご ねんい ない ちいき ら退院後 1 年以内の地域に おける ^{へいきんせいかつにつう} 平均生活日数 ^{にち} （日）	328.5	329.7	327.3	324.6	325.4	99.1%	B
せいしんびょうしょう 精神病 床 における ^{ねん} 1 年 いじょう ちょうきにゆういんかんじやう 以上の ^{さいいじょう} 長期入 院患者数 ^{（65} 歳以上） ^{（人）}	3,607	3,362	3,710	3,636	3,481	103.6%	A
せいしんびょうしょう 精神病 床 における ^{ねん} 1 年 いじょう ちょうきにゆういんかんじやう 以上の ^{さいいじょう} 長期入 院患者数 ^{（65} 歳未満） ^{（人）}	2,875	2,735	2,883	2,783	2,745	104.7%	A
せいしんびょうしょう にゆういんご 精神病 床 への入院後、 そうき たいいん にん わりあい 早期に退院する人の割合 にゆういんご げつじてん （入院後 3 か月時点の たいいんりつ 退院率）（%）	61.5	68.9	60.1	57.8	60.4	98.2%	B
せいしんびょうしょう にゆういんご 精神病 床 への入院後、 そうき たいいん にん わりあい 早期に退院する人の割合 にゆういんご げつじてん （入院後 6 か月時点の たいいんりつ 退院率）（%）	82.6	84.5	81.6	82.5	80.7	97.7%	B
せいしんびょうしょう にゆういんご 精神病 床 への入院後、 そうき たいいん にん わりあい 早期に退院する人の割合 にゆういんご ねんじてん （入院後 1 年時点の たいいんりつ 退院率）（%）	90.4	91	89.4	89	89.5	99.0%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度 ^{ねんど} ：せいしんしょうがいしゃ たい きょたくかいご ていきょうたいせい こうちく 精神障害者に対する居宅介護のサービス提供体制を構築す るため、ホームヘルパーの養成研修 ^{（4回、受講者：122名受講）} 、 げんにんしゃけんしゅう かい じゅこうしゃ めいじゅこう 現任者研修 ^{（4回、受講者：97名）} を行った。また、ピアサポータ ーを養成及び登録を行った ^{（登録者数：81名）}						
	2025年度 ^{ねんど} ：						
	2026年度 ^{ねんど} ：						

こうせいろうどうしょう きほんししん もと かつどうしひょうたっせいじょうきょう
＜厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況＞

[illegible]

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
精神障害者の地域移行支援 の年間の実利用者数（人）	166	187	115	133	158	95.2%	B
精神障害者の地域定着 支援の年間の実利用者数 （人）	123	140	74	73	69	56.1%	D
精神障害者の共同生活 援助の年間の実利用者数 （人）	2,970	3,363	2,896	3,229	3,797	127.8%	A
精神障害者の自立生活援助 の年間の実利用者数（人）	119	125	61	62	60	50.4%	D
精神障害者の自立訓練 （生活訓練）の年間の 実利用者数（人）	514	580	456	－	890	173.2%	A
精神病床からの退院後の 行き先別の退院患者数 （在宅）（人）	912	912	849	905	816	89.5%	B
精神病床からの退院後の 行き先別の退院患者数 （障害福祉施設）（人）	113	133	131	42	56	49.6%	D
精神病床からの退院後の 行き先別の退院患者数 （介護施設）（人）	138	144	144	152	166	120.3%	A
主な取組	2024年度：「精神障がい者地域移行支援強化事業」を新たに開始。ピアサポーターの活動の拡充や地域移行・地域定着事業のパンフレットを作成、圏域の精神科病院へ配布し地域移行に向け事業の普及啓発などをおこなった。						
	2025年度：						
	2026年度：						

けん ち い き せ い か つ し え ん じ ギ ょ う み こ み り ょ う
<県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきょう 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	2024年度 ねんど	2026年度 ねんど	2022年度 ねんど	2023年度 ねんど	2024年度 ねんど	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃ し か しんりょう 障害者歯科診療における いちじ に じ いりょうたんどうしゃけんしゅう 一次・二次医療担当者研修 さんかしゃすう にん 参加者数（人）	350	350	138	120	153	43.7%	D
おも とりくみ 主な取組	2024年度：しょうがいしゃ し か じゅうじ し か い し し か えいせいし かくじゅう ちいき における障害者歯科診療体制の整備、充実が図られた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

はあく じょうきよう 把握する状況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
けんしゅがいそうだんいんけんしゅうかいすう 県酒害相談員研修の回数 (回)	1	1	1	1	1	100.0%	A
けんさけがいそうだんいんちくべついつぱん 地区別一般 けんしゅうかいかいすうかい 研修会の回数(回)	20	20	20	20	20	100.0%	A
おもとりくみ 主な取組	ねんど けんしゅがいそうだんいんけんしゅうかいすうめいさんか けんしゅがいそうだんいん 2024年度：県酒害相談員研修(1回)には78名の参加、県酒害相談員 ちくべついつぱんけんしゅうかいかいけいめいさんかしゅがいそうだんいん 地区別一般研修会(20回)には計1130名の参加があり、酒害相談員のス キルアップを図ることができ、アルコール依存症に悩む方への的確な はかにぞんしょうなやかたてきかく 支援をより行えるようになった。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

はあく じょうきょう 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かぞくなど せいしんかきゅうきゅう 家族等による精神科 救 急 いりょう いそうけんすう けん 医療への移送件数（件）	397	397	414	459	460	115.9%	A
せいしんかきゅうきゅういりょうそうだんまどぐち 精神科 救 急 医療相談窓口 うけつけけんすう けん 受付件数（件）	9,000	9,000	8,471	7,679	7,878	87.5%	B
おも とりくみ 主な取組	ねんど せいしんかきゅうきゅういりょう ひつよう たい じんそく いりょうおよ 2024年度：精神科 救 急 医療が必要なものに対して、迅速に医療及び ほ ご ちょうせい はか 保護の調 整を図ることができた。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

はあくじょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	2024年度 ねんど	2026年度 ねんど	2022年度 ねんど	2023年度 ねんど	2024年度 ねんど	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かかりつけ医うつ病対 応力向上研修の受講者数 (政令市含む県全体) (人)	270	270	280	300	280	103.7%	A
おもとりくみ 主な取組	2024年度：研修会（5回）には計280名の医師が研修会に参加し、精神疾患の診断・治療技術の向上に寄与した。						
	2025年度：						
	2026年度：						

はあくじょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	2024年度 ねんど	2026年度 ねんど	2022年度 ねんど	2023年度 ねんど	2024年度 ねんど	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
市町村における精神障害にも 対応した地域包括ケアシ ステム構築にかかる協議の 場の設置数（市町村）	33	33	30	30	31	93.9%	B
おもとりくみ 主な取組	2024年度：精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場を県の各保健福祉事務所・同センター及び市（政令市を除く）が設置する8カ所の各保健所に設置した。						
	2025年度：						
	2026年度：						

＜今回の評価＞	
ひょうかりゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

<p>おおばしら 大柱</p>	<p>ちゅうばしら ちいせいかつ ささ ふくし いりょうたいせい 【中柱】 4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり</p>
<p>Ⅱ</p>	<p>こばしら しょうがい こ しえん じゅうじつ 【小柱】 (4) 障害のある子どもへの支援の充実</p>

こばしら もくひょう
《小柱の目標》

しょうがい こ かぞく いっしょ す な かんきょう あんぜん く しえんたいせい せいび
障 害のある子どもが、家族と一緒に、住み慣れた環 境で安全に暮らせるよう支援体制を整備
します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

把握する状況 <small>はあく じょうきょう</small>	目標値 <small>もくひょうち</small>		実績 <small>じっせき</small>			2024年度 <small>ねんど</small>	
	2024年度 <small>ねんど</small>	2029年度 <small>ねんど</small>	2022年度 <small>ねんど</small>	2023年度 <small>ねんど</small>	2024年度 <small>ねんど</small>	達成率 <small>たっせいりつ</small>	評価 <small>ひょうか</small>
ペアレントトレーニング を実施している市町村数 <small>じっし しちょうそんすう</small> (市町村) <small>しちょうそん</small>	-	33	12	10	11	(33.3%)	-
主な取組 <small>おも とりくみ</small>	2024年度：神奈川県発達障害支援センターにおいて、地域の支援機関に対し、ペアレントトレーニング普及研修を実施した。 <small>ねんど かながわけんはったつしょうがいしえん ちいき しえんきかん たい</small>						
	2025年度： <small>ねんど</small>						
	2026年度： <small>ねんど</small>						
	2027年度： <small>ねんど</small>						
	2028年度： <small>ねんど</small>						
	2029年度： <small>ねんど</small>						

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2029年度の目標値と比較した場合の参考達成率

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
医療的ケア児在宅レスパイト支援事業を実施する市町村数（市町村）	6	16	-	2	4	66.7%	C
主な取組	2024年度：4市町において看護師等が医療的ケア児の居宅を訪問して家族等の代わりに一時的に看護を行った。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024 ^{ねんど} 年度	
	2024 ^{ねんど} 年度	2029 ^{ねんど} 年度	2022 ^{ねんど} 年度	2023 ^{ねんど} 年度	2024 ^{ねんど} 年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいじにゆうしょしせつ にゆうしょ 障害児入 所施設に入 所 する障害児等が成人期に ふさわしい ^{かんきょう} 環 境へ移行で きるようにするための 移行調 整 ^{いこう} の協議 ^{ぎぎ} の場の 開催数 ^{かいさいすう} （回） ^{かい}	2	2	3	4	10	500.0%	A
おも とりくみ 主な取組	2024 ^{ねんど} 年度： しょうがいじにゆうしょしせつ にゆうしょ 障害児入 所施設に入 所している障害児等の課題 ^{しょうがいじとう かだい} について共有 ^{きょうゆう} をすることができた。						
	2025 ^{ねんど} 年度：						
	2026 ^{ねんど} 年度：						
	2027 ^{ねんど} 年度：						
	2028 ^{ねんど} 年度：						
	2029 ^{ねんど} 年度：						

はあく じょうきょう 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねん ど 2024年度	
	ねん ど 2024年度	ねん ど 2029年度	ねん ど 2022年度	ねん ど 2023年度	ねん ど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ほいくしとう 保育士等キャリアアップ けんしゅう かか しやうがいほいく 研 修に係る障害児保育に かん けんしゅう るいけい 関する 研 修の累計（2017 ねん ど しゅうりようしやすう 年度から）修了者数 (人)	11, 220	16, 470	8, 717	9, 869	13, 089	116. 7%	A
おも とりくみ 主な取組	ねん ど ほいくしとう けんしゅう けんしゅう いっぺい けいけん つ 2024年度： 保育士等キャリアアップ研 修のほか、一定の経験を積んだ ほいくしとう たいしゅう ほいく しつ こうじょうとう はか もくてき かいそうべつ 保育士等を対 象に、保育の質の向 上等を図ることを目的に階層別、 ねんれいべつ たよう けんしゅう じっし けんしゅうじっしにつうすう にち の さんか 年 齢別など多様な 研 修を実施した。（研 修実施日数：53日、延べ参加 にんずう めい 人数：15, 964名）						
	ねん ど 2025年度：						
	ねん ど 2026年度：						
	ねん ど 2027年度：						
	ねん ど 2028年度：						
	ねん ど 2029年度：						

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
難聴児支援に関する関係機関への巡回支援の件数(件)	26	31	-	27	40	153.8%	A
主な取組	2024年度：関係機関との連携が深まり、聴覚障害児の言語・コミュニケーション手段の発達・獲得のための切れ目ない支援の促進が図られた。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

<厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況>

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
児童発達支援センターを設置する市町村数(市町村)	-	33	25	25	26	(78.8%)	-
主な取組	2024年度：各市町村の設置状況を把握するとともに未設置市に対し、設置市の取り組み状況等を情報提供した。						
	2025年度：						
	2026年度：						

※ ()内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と比較した場合の参考達成率

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所を確保している市町村数（市町村）	－	33	17	19	17	(51.5%)	－
主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所を確保している市町村数（市町村）	－	33	26	28	28	(84.8%)	－
主な取組	2024年度：未確保の市町村の把握及び各市町村が抱える課題整理を行った。						
	2025年度：						
	2026年度：						

※（）内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と比較した場合の参考達成率

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
医療的ケア児等コーディネーターを配置する市町村数（市町村）	－	33	11	28	33	(100%)	－
県における医療的ケア児等コーディネーターの配置人数（人）	5	5	－	5	5	100.0%	A
市町村における医療的ケア児等コーディネーターの配置人数（人）	－	40	－	－	108	(270%)	－
主な取組	2024年度：県内すべての市町村で配置することができた（圏域設置を含む）。県においては、計画通りの配置をすることができた。また、コーディネーター養成研修も計画通り行われ、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材や、支援を総合的に調整できる人材を養成することができた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

※（）内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と比較した場合の参考達成率

こうせいろうどうしょう きほんししん もと かつどうしひょうたっせいじょうきょう
<厚生労働省の基本指針に基づく活動指標達成状況>

<small>はあく</small> 把握する 状 況	<small>みこみりよう</small> 見込量		<small>じっせき</small> 実績			<small>ねんど</small> 2024年度	
	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>ねんど</small> 2026年度	<small>ねんど</small> 2022年度	<small>ねんど</small> 2023年度	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>たっせいりつ</small> 達成率	<small>ひょうか</small> 評価
かながわけんはったつしょうがい 神奈川県発達障 害サポー トネットワーク推 進協 <small>すいしんきよう</small> 議会の開催回数（回）	2	2	2	2	2	100.0%	A
<small>おも</small> <small>とりくみ</small> 主な取組	<small>ねんど</small> 2024年度：サポートネットワーク推 進協議会の開催により県内の発達 <small>すいしんきようぎかい</small> <small>かいさい</small> <small>けんない</small> <small>はったつ</small> <small>しょうがい</small> <small>かか</small> <small>さまざま</small> <small>きか</small> <small>かんとうし</small> <small>れんけい</small> <small>きようどう</small> <small>いちじょ</small> 障 害に関わる様々な機関同士の連携、協 働の一助となった。						
	<small>ねんど</small> 2025年度：						
	<small>ねんど</small> 2026年度：						

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
県発達障害支援センター かながわA（エース）に おける相談件数（件）	1,866	1,916	1,816	1,758	1,411	75.6%	C
主な取組	2024年度：直接相談の件数は減少しているが発達障害者地域支援マネージャーと協働して、重層的な支援体制の構築を図り、個別支援、機関支援、普及啓発を通し、発達障害児者が身近な地域で各ライフステージに対応した支援が受けられる支援体制の構築に寄与している。						
	2025年度：						
	2026年度：						

[illegible]

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
ペアレントトレーニング やペアレントプログラム 等の支援プログラム等の 受講者数（保護者）（人）	711	737	-	-	2,361	332.1%	A
ペアレントトレーニング やペアレントプログラム 等の支援プログラム等の 実施者数（支援者）（人）	176	189	-	-	226	128.4%	A
ペアレントメンターの 人数（人）	73	83	66	65	64	87.7%	B
ピアサポートの活動への 参加人数（人）	203	212	-	848	392	193.1%	A
主な取組	2024年度：各市町村において、保護者等が子どもの発達障害の特性を理解し、必要な知識や方法を身につけ、適切な対応ができるよう取り組んだ。						
	2025年度：						
	2026年度：						

けん ち い き せ い か つ し え ん じ ギ ョウ み こ み り ェウ
<県の地域生活支援事業の見込量>

は あ く じ ェウ き ェウ 把握する 状 況	み こ み り ェウ 見込量		じ つ せ き 実績			2024年度 ね ん ど	
	2024年度 ね ん ど	2026年度 ね ん ど	2022年度 ね ん ど	2023年度 ね ん ど	2024年度 ね ん ど	た つ せ い り つ 達成率	ひ ェウ か 評価
じ へ い し ェウ じ し ェあ た い せ ん も ん 自閉症児者に対する専門 の 医 師 を 各 児 童 相 談 所 に い し か く じ ど う そ う だ ん じ ェ は い ち そ う だ ん き の う き ェウ か 配置し、相談機能を強化 した回数（回） かい すう かい	180	180	212	137	205	113.9%	A
お も と り く み 主な取組	2024年度： 児 童 に か か わ る し せ つ か ん け い し ェあ じ ど う ほ ん に ん に 医 師 か ら の じ ェう げ ん を も ら う こ と が で き た 。 医 学 的 な 見 立 て だ け で は な く 、 関 わ り 方 の 工 夫 を 分 か り や す く 助 言 い た だ い た け っ か ほ ご し ェあ そ ち し せ つ ふ あ ん か い し ェウ 結 果 、 保 護 者 や 措 置 施 設 の 不 安 解 消 に つ な が っ た 。 本 事 業 の 相 談 が 、 地 域 の 医 療 機 関 に つ な が る き っ か け に な っ て い る 。 ほ ん じ ギ ョウ そ う だ ん ち い き い り ェウ き か ん						
	2025年度：						
	2026年度：						

こ ん か い ひ ェウ か
<今回の評価>

ひ ェウ か り ェウ (評価の理由)	さい し ェウ ひ ェウ か 最 終 評 価

こぼしら

こはしら しょうがいとうじしゃ かぞくなど しえん じゅうじつ
【小柱】 (5) 障害当事者やその家族等への支援の充実

もくひょう

じゅうじつ
十、十一、十二

もくひょうたっせいじょうきょう

2029年度：

2020年度：
ねんど
2020年度：

けん ち い き せ い か つ し え ん じ ギ ょ う み こ み り ょ う
＜県の地域生活支援事業の見込量＞

は あ く じ ょ う き ょ う 把握する 状 況	み こ み り ょ う 見込量		じ つ せ き 実績			2024年度 ね ん ど	
	2024年度 ね ん ど	2026年度 ね ん ど	2022年度 ね ん ど	2023年度 ね ん ど	2024年度 ね ん ど	た つ せ い り つ 達成率	ひ ょ う か 評価
けん は つ た つ し ょ う が い し や し え ん 県発達障害者支援センター かな が わ A (エース) し ゅ さ い 主 催 けん し ゅ う か い さ い か い す う かい 研 修 の 開 催 回 数 (回)	1	1	17	4	5	500.0%	A
おも と り く み 主 な 取 組	2024年度： かな が わ A (エース) に お い て 必 要 な 研 修 機 会 を 提 供 で き た。						
	2025年度：						
	2026年度：						

こ ん か い ひ ょ う か
＜今回の評価＞

ひ ょ う か り ゅ う (評価の理由)	さい し ゅ う ひ ょ う か 最 終 評 価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 Ⅱ	ちゅうばしら ち い き せ い か つ さ さ ふ く し い り ょ う た い せ い 【中柱】 4. 地域生活を支える福祉・医療体制づくり
	こばしら し え ん し ゃ む と り く す い し ん 【小柱】 (6) 支援者に向けた取組みの推進

こばしら もくひょう
《小柱の目標》
しょうがいとうじしや ささ し え ん し ゃ ふ た ん へ し え ん し つ こ う じ ょ う し え ん じ ゅ う じ つ
障害当事者を支える支援者の負担を減らし、支援の質の向上につなげるための支援を充実
させます

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ほじょじぎょう かつよう 補助事業を活用してロボッ トを導入した事業所等の数 (箇所)	2	2	8	2	3	150.0%	A
ほじょじぎょう かつよう 補助事業を活用して ICT 機器を導入した事業所等の 数 (箇所)	15	15	24	27	16	106.7%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度： しょうがいふくしぶんや しよくいん ふたんけいげんとう ぎょうむかいぜん とりくみ を推進するため、3事業所に対しロボット導入費用の一部を補助し、16 事業所に対し ICT機器等導入費用の一部を補助したことにより、しょうがい 福祉サービス事業所等における職員の負担軽減等の業務改善が図られ た。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

こぼしら

【小柱】（１）^{だれ}誰もが^す住みやすいまちづくりの^{すいしん}推進

しょうがいとうじしゃ　こえ　はんえい　だれ　あんぜん　あんしん　す　すいしん
障 害 当 事 者 の 声 が 反 映 さ れ た 、 誰 も が 安 全 に 、 安 心 し て 住 め る ま ち づ く り を 推 進 し ま す

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう

2024年度：外見から分かりにくい内部障害等、援助や配慮を必要としている方が援助を得やすくなるよう、ヘルプマーク（14,000枚）及びポスター・チラシ・ステッカー等を作成し、普及啓発を実施した。

2024年度：視覚障害者用付加装置を20か所に整備するなどバリアフリー
対応型信号機を整備し、障害者等の道路横断時における安全が確保され
た。

2029年度：

とうじしゃひょうか いけん
<当事者評価（意見）>

<div>とうじしゃ (当事者)</div> <div>・ ノンステップバスの台数<small>だいすう</small>が<small>ふ</small>増<small>よ</small>え<small>かん</small>ると良いと感じている。</div>

こんかい ひょうか
<今回の評価>

<div>ひょうか りゆう (評価の理由)</div>	<div>さいしゅうひょうか 最 終 評 価</div>

ひょうか 評価シート (こばしら 小柱ごと)

おおばしら 大柱 Ⅲ	ちゅうばしら しゃかいさんか そくしん かんきょう 【中柱】 5. 社会参加を促進するための環境づくり
	こばしら いしそつうしえん じゅうじつ 【小柱】（2）意思疎通支援の充実

こばしら もくひょう
《小柱の目標》

すべての人が不自由なく意思疎通できるよう、社会参加を妨げる障壁を除去する取組みを推進します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しゅわこうしゅうかい るいけいじっし 手話講習会の累計実施 じぎょうしよすう かしょ 事業所数（箇所）	302	502	222	244	261	86.4%	B
おも とりくみ 主な取組	ねんど しゅわこうしゅうかい じっしかしょ るいけい じぎょうしよ しゅわ 2024年度：手話講習会の実施箇所が累計261事業所となったほか、手話 がくしゅうようさっしおよ しゅわすいしんけいかく しゅわげんごじょうれいかいせいがいよう 学習用冊子及び手話推進計画リーフレット・手話言語条例改正概要チラシ はいふ しゃ しゅわ たい りかい そくしん はか の配布をするなど、ろう者や手話に対する理解の促進が図られた。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
電話リレーサービスの累計登録件数（件）	1,210	1,340	1,030	1,233	1,382	114.2%	A
主な取組	2024年度：県のホームページ、広報Xポストによる周知や関係機関等への周知など、広く電話リレーサービスの周知を行った。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
ライトセンターの図書 増加数（点字図書、 録音図書及び拡大 図書）（タイトル数） （冊）	750	750	769	651	551	73.5%	C
主な取組	2024年度：製作に携わるボランティアの数が減少しているため目標値には 達さなかったが、図書の貸出については約97%の利用者が非常に満足または 満足、製作した図書の品質については約96%の利用者が非常に満足または満足 と答えており、利用者からは高い満足度評価が得られた。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

<small>はあく　じょうきよう</small> 把握する状況	<small>もくひやうち</small> 目標値		<small>じっせき</small> 実績			<small>ねんど</small> 2024年度	
	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>ねんど</small> 2029年度	<small>ねんど</small> 2022年度	<small>ねんど</small> 2023年度	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>たっせいりつ</small> 達成率	<small>ひようか</small> 評価
けんちようかくしやうがいしゃふくし 県聴覚障害者福祉セ ンターにおける手話通 <small>やくしゃ　はけんけんすう　けん</small> 訳者の派遣件数（件）	240	240	233	253	245	102.1%	A
けんちようかくしやうがいしゃふくし 県聴覚障害者福祉セ ンターにおける <small>ようやくひつきしゃ　はけんけんすう</small> 要約筆記者の派遣件数 <small>けん</small> （件）	230	230	227	253	240	104.3%	A
<small>おも　とりくみ</small> 主な取組	<small>ねんど　かいぎとう　しゅわつうやくしゃ　ようやくひつきしゃ　はけん　ひつよう　じょうほう　ていきよう</small> 2024年度：会議等へ手話通訳者や要約筆記者を派遣し必要な情報を提供する ことにより、聴覚障害者の自立と社会参加の促進が図られた。						
	<small>ねんど</small> 2025年度：						
	<small>ねんど</small> 2026年度：						
	<small>ねんど</small> 2027年度：						
	<small>ねんど</small> 2028年度：						
	<small>ねんど</small> 2029年度：						

けん　ちいきせいかつしえんじぎょう　みこみりょう
＜県の地域生活支援事業の見込量＞

はあく じょうきよう 把握する 状 況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	2024年度 ねんど	2026年度 ねんど	2022年度 ねんど	2023年度 ねんど	2024年度 ねんど	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しゅわつうやくしゃ 手話通訳者の養成研修 しゅうりようしゃすう 修了者数 (人)	20	20	14	10	11	55.0%	D
ようやくひつきしゃ 要約筆記者の養成研修 しゅうりようしゃすう 修了者数 (人)	40	40	40	32	28	70.0%	C
おも とりくみ 主な取組	2024年度：研修の受講者数が少なく見込量には満たなかった。聴覚障害者の自立と社会参加の促進が図られてはいるが、高度な技術と知識を持った専門的な手話通訳者等がまだ不足している。						
	2025年度：						
	2026年度：						

<small>はあく じょうきよう</small> 把握する 状 況	<small>みこみりよう</small> 見込量		<small>じっせき</small> 実績			<small>ねんど</small> 2024年度	
	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>ねんど</small> 2026年度	<small>ねんど</small> 2022年度	<small>ねんど</small> 2023年度	<small>ねんど</small> 2024年度	<small>たっせいりつ</small> 達成率	<small>ひようか</small> 評価
<small>もう しゃつうやく かいじょいん</small> 盲ろう者通訳・介助員 <small>ようせいけんしゅうしゅうりようしやすう</small> の養成研修修了者数 <small>にん</small> (人)	30	30	20	26	21	70.0%	C
<small>もう しゃつうやく かいじょいん</small> 盲ろう者通訳・介助員 <small>はけんけんすう けん</small> の派遣件数 (件)	2,500	2,500	2,460	2,713	2,861	114.4%	A
<small>おも とりくみ</small> 主な取組	<small>ねんど もう しゃつうやく かいじょいん</small> 2024年度：盲ろう者通訳・介助員について一定数の新規登録者を確保すること <small>はけん けん しゃ じりつ</small> とができた。また派遣により、盲ろう者の自立した日常生活又は社会生活を <small>しえん</small> 支援することができた。						
	<small>ねんど</small> 2025年度：						
	<small>ねんど</small> 2026年度：						

はあくじょうきょう 把握する状況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	2024年度 ねんど	2026年度 ねんど	2022年度 ねんど	2023年度 ねんど	2024年度 ねんど	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しゅわこうりゅうかい 手話交流会への さんかしゃすう 参加者数（聴覚障害 の乳幼児及び ほごしゃとう 保護者等）（人/回）	60	60	59	28	47	78.3%	C
しゅわこうりゅうかい 手話交流会への さんかしゃすう 参加者数（聴覚障害 の児童及び保護者等） （人/回）	50	50	—	—	18	36.0%	D
おもとりくみ 主な取組	2024年度：乳児と幼児を分け、発達段階に応じた対応や保護者支援、及び小学生向けの内容も新たに実施した。聴覚障害の乳幼児及び児童が、その保護者とともに遊びを通して手話やろう者への理解を深め、手話を習得することのできる機会の確保に一定の成果が図られた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

こんかいひょうか
<今回の評価>

ひょうかりゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (こばしら 小柱ごと)

おおばしら 大柱 Ⅲ	ちゅうばしら しゃかいさん か そくしん かんきょう 【中柱】 5. 社会参加を促進するための環境づくり
	こばしら じょうほう りべんせい こうじょう 【小柱】 (3) 情報のアクセシビリティ (利便性) の向上

こばしら もくひょう
《小柱の目標》

すべての人の情報保障を図り、社会参加を妨げる障壁を除去する取組みを推進します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
<県独自の目標達成状況>

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ウェブアクセシビリティの 一括検証で継続して「非常 に悪い」、「悪い」と評価 されるページ数（ページ）	600	0	1,099	848	353	170.0%	A
おも 主な取組	2024年度：全ページに対する一括検証や、JIS規格適合試験、担当者向け 研修を実施し、評価の低いページが多かった特定サイトが改善された。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがい 障 害 への理解についての けんしよくいん 県 職 員 に対する 研 修 の じゅこうしゃすう 受講者数 (人)	1,380	1,480	1,375	1,452	979	70.9%	C
おも 主な取組	ねんど しんさいようしよくいんけんしゅう めい しんにんかんりしよくけんしゅう めい じんけん 2024年度：新採用職員研修（468名）、新任管理職研修（74名）、人権 だんじょしゆにんしゃけんしゅう めい じゅこう 男女主任者研修（436名）の受講があった。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

けん ち い き せ い か つ し え ん じ ギ ょ う み こ み り ょ う
<県の地域生活支援事業の見込量>

は あ く じ ょ う き ょ う 把握する 状 況	み こ み り ょ う 見込量		じ っ せ き 実績			2024年度 ね ん ど	
	2024年度 ね ん ど	2026年度 ね ん ど	2022年度 ね ん ど	2023年度 ね ん ど	2024年度 ね ん ど	た つ せ い り つ 達成率	ひ ょ う か 評価
ち ょ う ない し ゅ わ つ う や く し ゃ 庁 内における手話通訳者の せ っ ち か し ょ か し ょ 設置箇所（箇所）	1	1	1	1	1	100.0%	A
おも と り く み 主な取組	2024年度： 本 庁 所 属 1 箇 所 の 手 話 通 訳 者 を 配 置 し て い る 。						
	2025年度：						
	2026年度：						

こ ん か い ひ ょ う か
<今回の評価>

ひ ょ う か り ゅ う (評価の理由)	さい し ゅ う ひ ょ う か 最 終 評 価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 Ⅲ	ちゅうばしら 中柱 【中柱】5. しゃかいさんか 社会参加を促進するためのかんきょう 環境づくり
	こばしら 小柱 【小柱】(4) どうせんたんぎじゅつ 先端技術を活用したしえん 支援のじゅうじつ 充実

こばしら 小柱の目標
だれ 誰もが どう せんたんぎじゅつ 先端技術を利用し、しゃかいさんか 社会参加しやすいしゃかい 社会を め 目指します

けん ち い き せいかつ し えん じぎょう 生活支援事業の見込量

はあく じょうきよう 把握する状況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かながわ しょうがいしゃ 障害者IT支援ネットワーク (かんれん 関連SNSもふく 含む) へのとうこうき 投稿記事数ほん (本)	50	50	53	50	50	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度： しょうがいしゃ 障害者ITサポートサイトをうんえい 運営し、でんわ 電話・メール等によるそうだん 相談窓口をせっち 設置し、ウェブサイトやSNSによりひろ 広く情報提供を行うとともに、パソコンやスマートフォンのりよう 利用についてそうだん 相談に応じる等によりしょうがいしゃ 障害者のりかつよう 利活用へのしえん 支援がはか 図られた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

こんかい ひょうか 今回の評価

ひょうか りゆう 評価の理由	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 III	ちゅうばしら しゃかいさんか そくしん かんきょう 【中柱】5. 社会参加を促進するための環境づくり
	こばしら ぼうさいおよ さいがいはっせいじ たいせいせいび 【小柱】（5）防災及び災害発生時の体制整備

こばしら もくひょう 《小柱の目標》 さいがいはつよ ふくし かんてん しょうがいとうじしゃ ふく ひと まも たいせい すいしん 災害に強く、福祉の観点からも、障害当事者を含むすべての人を守る体制づくりを推進します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ひなんこうどうようしえんしゃ こべつ 避難行動要支援者の個別 ひなんけいかく さくせい ちやくしゅ 避難計画の作成に着手し しちょうそんすう しちょうそん た市町村数（市町村）	28	－	24	28	33	117.9%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど こべつ ひなんけいかく みさくせい しちょうそん ほうもん かだいとう 2024年度：個別避難計画未作成市町村を訪問し、課題等についてのヒアリ ングと、先行事例等の共有を行った結果、2024年度末までに未作成 しちょうそん せんこうじれいとう きょうゆう おこな けっか ねんどまつ みさくせい 市町村はゼロとなった。また、令和6年度内閣府個別避難計画作成モデル じぎょうじっし なんびょうかんじゃ いりようてき じ こべつ ひなんけいかく さくせい じっし 事業実施により、難病患者や医療的ケア児の個別避難計画作成を実施 し、取組結果を庁内や県内市町村に周知することで、個別避難計画作成 そくしん を促進した。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (こばしら 小柱ごと)

おおばしら 大柱 Ⅲ	ちゅうばしら しゃかいさんか そくしん かんきょう 【中柱】5. 社会参加を促進するための環境づくり
	こばしら はんざいひがい しょうひしゃ ぼうし ひがいしゃしえん じゅうじつ 【小柱】(6) 犯罪被害や消費者トラブルの防止と被害者支援の充実

こばしら もくひょう 《小柱の目標》 はんざい しょうひしゃ しょうがいしゃ ふく ひと まも たいせい すす 犯罪や消費者トラブルから障害者をふくむすべての人を守る体制づくりを進めます

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃおよび障害者を みまも ひとむ しょうひしゃ 見守る人向けの消費者 きょういく かん こうざとう 教育に関する講座等の かいさいすう かい 開催数(回)	10	10	11	5	9	90.0%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度：県内の障害者施設等に講師を派遣し知的障害者向けに体験型 けんしゅう かい けい めいじゅこう じっし きょうざい たいけん ば ていきょう 研修を9回(計206名受講)実施した。教材や体験の場を提供したこと で、障害者、その支援者等に対し、消費者トラブルの未然防止に係る しょうがいしゃ しえんしゃとう たい しょうひしゃ みぜんぼうし かか 啓発を効果的に図ることができた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

<p>おおばしら 大 柱</p>	<p>ちゅうばしら 【中 柱】</p>	<p>6.</p>	<p>こよう しゅうぎよう けいざいてきじりつ しえん かん 雇用・就業、経済的自立の支援に関するしくみづくり</p>
<p>Ⅲ</p>	<p>こばしら 【小柱】</p>	<p>(1)</p>	<p>しゅうろうし えん じゅうじつ 就労支援の充実</p>

こばしら もくひょう
《小柱の目標》

しょうがい ていど じょうたい とくせい おう あんしん はたら しゃかい め ざ
障 害の程度や状態、特性に応じて、安心して働くことができる社会を目指します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
<県独自の目標達成状況>

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
障害者の委託訓練 修了者における 就職率（%）	55	55	38.1	66.7	45.1	82.0%	B
主な取組	2024年度：民間教育機関等へ委託し職業訓練を実施した。計79名が修了 求職中の障害者の能力及び雇用ニーズに対応した様々な訓練を 実施することで、37名の就職に結びつけることができた。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度 ねん ど	
	ねん ど 2024年度	ねん ど 2029年度	ねん ど 2022年度	ねん ど 2023年度	ねん ど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃしよくぎょうのうりよく 障害者職業能力 かいほうつこう しゅうりょうしゃ 開発校の修了者にお ける就職率（％） しゅうしよくりつ	80	80	77.1	79.1	75.9	94.9%	B
おもとりくみ 主な取組	ねん ど かながわしょうがいしゃしよくぎょうのうりよくかいほうつこう しよくぎょうくんれん じっし 2024年度：神奈川県障害者職業能力開発校において職業訓練を実施し、 しよくぎょうくんれんかいほう ひつよう かた くんれんきかい ていきょう めい しゅうしよく むす 職業訓練開発を必要としている方に訓練機会を提供し、38名を就職に結 びつけることができた。また、しよくぎょうくんれんほうじんかながわのうりよくかいほう しよくぎょうくんれん いたくじっし めい しゅうしよく むす 職業訓練を委託実施し、22名を就職に結びつけることができた。						
	ねん ど 2025年度：						
	ねん ど 2026年度：						
	ねん ど 2027年度：						
	ねん ど 2028年度：						
	ねん ど 2029年度：						

こうせいろうどうしやう きほんししん もと せいかもくひやうたっせいじやうきやう
 <厚生労働省の基本指針に基づく成果目標達成状況>

はあく じやうきやう 把握する状況	もくひやうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひやうか 評価
しゅうろういこうしえんじぎやうどう 就労移行支援事業等を つう ねんどじゅう 通じて2026年度中に いっばんしゅうろう いこう ひと 一般就労に移行する人 の数(人)	-	2,470	2,099	2,210	2,433	(98.5%)	-
しゅうろういこうしえんじぎやう うち就労移行支援事業 いっばんしゅうろういこうしやすう の一般就労移行者数 (人)	-	1,934	1,511	1,603	1,680	(86.9%)	-
しゅうろうけいぞくしえん がた うち就労継続支援A型 じぎやう にん 事業(人)	-	171	148	192	187	(109.4%)	-
しゅうろうけいぞくしえん がた うち就労継続支援B型 じぎやう にん 事業(人)	-	308	310	300	385	(125%)	-
しゅうろういこうしえんじぎやうしよ 就労移行支援事業所の うち、就労移行支援 じぎやうりやうしゅうりやうしや し 事業利用終了者に占 める一般就労へ移行し いっばんしゅうろう いこう た者の割合が五割以上 しや わりあい ごわりいじやう の事業所の割合(%) じぎやうしよ わりあい	-	50	-	-	63.1	(126.2%)	-
しゅうろうていちゃくしえんじぎやう 就労定着支援事業の りやうしやすう にん 利用者数(人)	2,934	3,648	1,998	1,912	2,206	75.2%	C
ちいき しゅうろうしえん 地域の就労支援のネッ きやうか トワークを強化し、 こやう ふくしとう かんけい 雇用や福祉等の関係 きかん れんけい しえん 機関が連携した支援 たいせい こうちく すいしん 体制の構築を推進する きやうぎかい しゅうろう ための協議会(就労 しえんぶかい とう せつてい 支援部会)等を設定し とりく すいしん て取組みを推進する。	-	とりく 取組みの すいしん 推進	-	-	-	-	-
しゅうろうていちゃくしえんじぎやうしよ 就労定着支援事業所 のうち、就労定着率 しゅうろうていちゃくりつ が70%以上の事業所の いじやう じぎやうしよ 割合(%) わりあい	-	25	-	-	24.4	(97.6%)	-

※ () 内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2026年度の目標値と比較した場合の参考達成率

把握する状況 はあく じょうきよう 把握する 状 況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			ねん ど 2024年度	
	ねん ど 2024年度	ねん ど 2026年度	ねん ど 2022年度	ねん ど 2023年度	ねん ど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
施設から公共職業 安定所に誘導した人数 しせつ こうきようしよくぎよう あんていじょ ゆうどう にんずう (人)	1,986	1,986	1,986	1,612	1,355	68.2%	C
うち一般就労した人数 いっばんしゅうろう にんずう (人)	849	849	849	803	777	91.5%	B
施設から障害者 就業・生活支援セン ターに誘導した人数 しせつ しょうがいしゃ しゅうぎょう せいかつしえん ゆうどう にんずう (人)	249	249	249	136	138	55.4%	D
うち一般就労した人数 いっばんしゅうろう にんずう (人)	54	54	54	47	58	107.4%	A
施設利用者の職業 訓練の受講者数 (人) しせつりようしゃ しよくぎよう くんれん じゅこうしゃすう (にん)	119	119	119	35	32	26.9%	D
うち一般就労した人数 いっばんしゅうろう にんずう (人)	19	19	19	15	13	68.4%	C
おも とりくみ 主な取組	2024年度：上 述のとおり、障害者等の雇用促進につながる取り組みをおこなった。						
	2025年度：						
	2026年度：						

けん ち い き せ い か つ し え ん じ ゃ う み こ み り よ う
＜県の地域生活支援事業の見込量＞

は あ く じ ゃ う き ゃ う 把握する状況	み こ み り よ う 見込量		じ っ せ き 実績			ね ん ど 2024年度	
	ね ん ど 2024年度	ね ん ど 2026年度	ね ん ど 2022年度	ね ん ど 2023年度	ね ん ど 2024年度	た つ せ い り つ 達成率	ひ ゃ う か 評価
し ゃ う が い し ゃ し ゅ う き ゃ う せ い か つ 障害者就業・生活 し え ん せ っ ち す う 支援センターの設置数 か し ょ (箇所)	8	8	8	8	8	100.0%	A
おも と り く み 主な取組	2024年度： 障害者就業・生活支援センターにおいて、職業生活における じ り つ は か し ゅ う き ゃ う お よ とも な に ち じ ゃ う せ い か つ ま た し ゃ か い せ い か つ じ ゃ う し え ん 自立を図るために就業及び、これに伴う日常生活又は社会生活上の支援 を要する障害者へ家庭や職場等を訪問すること等により相談に応じる等、 ち い き せ い か つ ひ つ よ う し え ん お こ な 地域生活に必要な支援を行った。						
	2025年度：						
	2026年度：						

と う じ し ゃ ひ ゃ う か い け ん
＜当事者評価（意見）＞

と う じ し ゃ
(当事者)

い っ ぱ ん し ゅ う ろ う め ざ
・ 一般就労を目指しているが、日々の調子により思ったように動けないときがあるので、就労支援があ
つて助かっていると感じている。

し ゅ う し ゅ く め ざ
・ 就職を目指しているもののハードルが高くなかなかチャレンジが出来ないため、体験などできたらよ
いと感じている。

こ ん か い ひ ゃ う か
＜今回の評価＞

ひ ゃ う か り ゅ う (評価の理由)	さい し ゅ う ひ ゃ う か 最終評価

こぼしら

こばしら しょうがいしゃ こと よう そくしん
【小柱】 (2) 障害者雇用の促進

しょうがい　りかい　すす　しょうがいとうじしゃ　だれ　かつやく　しょくば　ふ。
障 害の理解が進み、障 害当事者が誰でも活躍できる職場を増やします

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
<県独自の目標達成状況>

2029年度：

はあく 把握する状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃしゅうろうしせつどう 障害者就労施設等から ぶつびんとう ちょうたつじっせきがく の物品等の調達実績額 (千円) せんえん ※目標値は毎年設定	190,000	-	180,304	185,252	234,114	123.2%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど 2024年度： ずい いけいやくきんがく じょうげんかんわ ちょうない けいやくていけつ おこな 随意契約金額の上 限緩和により 庁内における契約締結が 行 いやすくなったことにより、目標値を大幅に上回ることができた。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

<div>はあく じようきよう</div> <div>把握する状況</div>	<div>もくひょうち</div> <div>目標値</div>		<div>じっせき</div> <div>実績</div>			<div>ねんど</div> <div>2024年度</div>	
	<div>ねんど</div> <div>2024年度</div>	<div>ねんど</div> <div>2029年度</div>	<div>ねんど</div> <div>2022年度</div>	<div>ねんど</div> <div>2023年度</div>	<div>ねんど</div> <div>2024年度</div>	<div>たっせいりつ</div> <div>達成率</div>	<div>ひょうか</div> <div>評価</div>
<div>しゅうろうけいぞくし えん がたじぎようしょ</div> <div>就労継続支援B型事業所</div> <div>げつがくへいきんこうちんがく えん</div> <div>の月額平均工賃額（円）</div>	22,311	23,669	<div>15,795</div> <div>※R6報酬</div> <div>かいいていまえけい</div> <div>改定前計</div> <div>さんしき</div> <div>算式による</div> <div>あた</div> <div>い</div> <div>る</div> <div>値</div>	<div>21,277</div> <div>※R6報酬</div> <div>かいいていまえけい</div> <div>改定前計</div> <div>さんしき</div> <div>算式による</div> <div>あた</div> <div>い</div> <div>は</div> <div>値</div> <div>16,049円</div>	23,337	104.6%	A
<div>おも とりくみ</div> <div>主な取組</div>	<div>ねんど しようがいふくし じぎようしょ せいさんかつどう し えん しようがいしや</div> <div>2024年度：障害福祉サービス事業所での生産活動を支援し、障害者の</div> <div>しゅうにゆう こうじよう きょうどうじゅちゅうまどぐちそしき うんえい きょうどうはんばいかい</div> <div>収入を向上させるため、共同受注窓口組織の運営や共同販売会・</div> <div>けんしゅう かいさい じしゅせいひん じょうせつてんじ はんばい おこな</div> <div>研修の開催、自主製品の常設展示・販売を行うともしびグッズコーナ</div> <div>ーを運営した。</div>						
	<div>ねんど</div> <div>2025年度：</div>						
	<div>ねんど</div> <div>2026年度：</div>						
	<div>ねんど</div> <div>2027年度：</div>						
	<div>ねんど</div> <div>2028年度：</div>						
	<div>ねんど</div> <div>2029年度：</div>						

けん ち い せい かつ し えん じぎょう みこみりょう
 <県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきょう 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
かながわ こうちん 工賃アップ けんとうかい かいさいすう かい 検討会の開催数（回）	2	2	2	2	2	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度：2023 年度の工賃実績の共有と共に、第6期かながわ工賃アップ推進プランを策定し、事業所への周知及び今後の目標を共有することにより更なる工賃アップを目指す内容を策定することができた。						
	2025年度：						
	2026年度：						

はあく じょうきょう 把握する 状 況	みこみりょう 見込量		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
のうぎょうしゃ しょうがいふくし 農業者と障害福祉サー ビス事業所等とのマッチ ング件数（件）	15	15	16	14	15	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	2024年度：藤沢市民活動推進機構、湘南NPOサポートセンターと連携や、のうふくれんけい どうしえんじぎょうぜんたいかい いぎ ねん かい じっし 農福連携マッチング等支援事業全体会議（年2回）を実施したことによ り、就農体験事業を7地域で実施（参加者延べ数2,002人）し、15件のマ ッチングにつながった。						
	2025年度：						
	2026年度：						

とうじしゃひょうか いけん
 <当事者評価（意見）>

とうじしゃ
 (当事者)

しゅうろう かん とりくみ きゅうよ やす こま しょうがいう む かか こうへい
 ・就労に関する取組をしてほしいが、給与は安すぎると困る。障害有無に関わらず公平にしてほしい。

・

しえんしゃ
 (支援者)

よる はたら ばしょ たんじかんろうどう ざいたくしゅうろう りかい しょくば はたら ばしょ
 ・夜に働ける場所、短時間労働、在宅就労、理解ある職場など、ありのままに働ける場所があれば
 けいざいてき じりつ かのう かん
 経済的な自立が可能になると感じている。

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

<p>ひょうか りゆう (評価の理由)</p>	<p>さいしゅうひょうか 最終評価</p>

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 IV	ちゅうばしら【中柱】7. とともに生きるための意識づくり
	こばしら【小柱】(1) 当事者目線の障害福祉の理念の普及啓発

こばしら もくひょう 《小柱の目標》 けんみん だれ たが めせん た しょうがいふくし かんが しゃかい めざ 県民の誰もがお互いの目線に立ちながら障害福祉を考える社会を目指します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
い しゃかい ともに生きる社会かながわ けんしょう にんちど 憲章の認知度 (%)	43	-	-	39.5	29.1	67.7%	C
けんみん ちょうさ 県民ニーズ調査における しょうがいしゃ はいりよ こうどう 障害者に配慮した行動をと ひと ふ おも かいどう る人が増えたと思うと回答 する方の割合 (%)	48	53	40.6	45.7	46.3	96.5%	B
おも とりくみ 主な取組	ねんど こうきょうしせつ けいじとう 2024年度：公共施設におけるポスター掲示等や、イベントにおける けんしょうおよ ねん ふきゅうけいはつかつどう とりくみ けいぞく 憲章及びその理念の普及啓発活動等の取組を継続した。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 IV	ちゅうばしら い いしき 【中柱】 7. ともに生きるための意識づくり
	こばしら しょうがい りかい さべつ かいしょう そくしん 【小柱】 (2) 障害の理解と差別解消の促進

こばしら もくひょう 《小柱の目標》 しょうがい りかい すす だれ さべつ く しゃかい けんみんぜんたい め ざ 障害への理解が進み、誰もが差別なく暮らせる社会を県民全体で目指します

けんどくじ もくひょう たっせいじょうきょう
＜県独自の目標達成状況＞

はあく じょうきょう 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
さいけい けんみん ちょうさ 【再掲】県民ニーズ調査 における障がい理由と する差別や偏見があると さべつ へんけん 思うと回答する方の割合 おも かいとう かた わりあい (%)	75	50	78.7	81.6	79.3	94.6%	B
さいけい しょうがいしゃさべつ 【再掲】障害者差別 かいしょうしえんちいききょうぎかい 解消支援地域協議会を せっち しょうそんすう 設置した市町村数 しちょうそん (市町村)	—	33	23	24	24	(72.7%)	—
おも とりくみ 主な取組	ねんど しょうがい りゆう さべつ かん そうだんまどぐち いたくじきょう 2024年度：障害を理由とする差別に関する相談窓口を委託事業として設置 し相談対応を実施した。(101件)						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

※ () 内の達成率は2024年度の目標値を定めていないものについて、2029年度の目標値と
ひかく ばあい さんこう たっせいりつ
比較した場合の参考達成率

はあく じょうきよう 把握する状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	ねんど たっせいりつ 達成率	ねんど ひょうか 評価
さいけい えんじょ はいりよ 【再掲】援助や配慮が ひつよう かた 必要な方のためのマーク 「ヘルプマーク」の にんちど 認知度（％）	70	80	65.6	64.6	65.2	93.1%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度：外見から分かりにくい内部障害等、援助や配慮を必要としている方が援助を得やすくなるよう、ヘルプマーク（14,000枚）及びポスター・チラシ・ステッカー等を作成し、普及啓発を実施した。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃりかい 障害者理解のための きぎょうむ こうざ るいけい 企業向け講座の累計 (2011年度から) じゅこうしゃすう の にんずう 受講者数 (延べ人数)	7,860	9,060	7,427	7,669	7,804	99.3%	B
おも とりくみ 主な取組	2024年度： ねんど こうきょうこうつうきかん しゅくはくしせつ こうりていなど きぎょう おこな しゃいんけんしゅう において、 しょうがいしゃ うけい さい ひつよう はいりょとう かん けんしゅう 障害者の受入れに際して必要な配慮等に関する研 修のコーデ ィネート等を実施し、 しょうがいおよ しょうがいしゃ たい りかいそくしん ふきゅうけいはつ はか 障害及び障害者に対する理解促進や普及啓発が図 られた。（8企業）						
	2025年度： ねんど						
	2026年度： ねんど						
	2027年度： ねんど						
	2028年度： ねんど						
	2029年度： ねんど						

けん ち い き せ い か つ し え ん じ ギ ょ う み こ み り ょ う
<県の地域生活支援事業の見込量>

はあく じょうきよう 把握する状況	みこみりよう 見込量		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2026年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
ちいきこうりゅうかいさいすう 地域交流会開催数(回)	1	1	1	1	1	100.0%	A
おも とりくみ 主な取組	ねんど かわさきしな い せいしんしゃかん とうじしや ほうもんしえん たいおう 2024年度：川崎市内において「精神疾患の当事者への訪問支援・対応につ せいしんしょうがいしやくぞくじゅうみんこうりゅうかい かいさい めい さんか いて」をテーマに精神障害者家族住民交流会を開催し332名が参加し せいしんかほうもんかんご しく げんじよう りかい はか せいしんしょうがいしや た。精神科訪問看護の仕組み、現状について理解を図り、精神障害者と かぞく おだ ちいきせいかつ しえん ぎろん ふか 家族が穏やかに地域生活につながる支援について、議論を深めた。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
心のバリアフリー推進員の累計養成者数（人）	520	640	409	433	465	89.4%	B
主な取組	2024年度：企業等において障害理解の中心的な役割を担う者を養成する心のバリアフリー推進員養成研修を実施した。（4回、32人）						
	2025年度：						
	2026年度：						

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
ヘルプマークのポスター 配布等の普及啓発	-	-	39,425	15,512	13,797	-	-
主な取組	2024年度：外見から分かりにくい内部障害等、援助や配慮を必要としている方が援助を得やすくなるよう、ヘルプマーク及び啓発ポスター等を作成し、普及啓発を実施した。なお、2023年度から政令市は独自配布をしている。						
	2025年度：						
	2026年度：						

とうじしゃひょうか いけん
＜当事者評価（意見）＞

とうじしゃ
（当事者）

・当事者もそうでない人も納得できる、「弱者優遇」ではない、個々の差を踏まえた「正当な支援」の範囲内での支援が望ましい。また、それはわがままではなく最低限の支援であるという世間への情報発信も必要であると感じる。

かぞく
（家族）

・子供の頃から、同世代の障害がある人だけでなく、色々な世代や障害の種類等の方と関われば理解が深まるのではないかと感じている。

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう
（評価の理由）

さいしゅうひょうか
最終評価

ひょうか 評価シート (こばしら 小柱ごと)

おおばしら 大柱 IV	ちゅうばしら 【中柱】	い ともに生きるための意識づくり いしき
	こばしら 【小柱】	しょうがいしゃしゅたい かつどうとう そくしん (3) 障害者主体の活動等の促進

こばしら もくひょう
《小柱の目標》

しょうがいとうじしゃ だれ しゅたいてき かつどう しゃかい けんみんぜんたい め ざ
障 害 当 事 者 の 誰 も が 主 体 的 に 活 動 で き る 社 会 を 県 民 全 体 で 目 指 し ま す

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
<県独自の目標達成状況>

はあく じょうきょう 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			ねんど 2024年度	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいどうじしゃ さんか 障害当事者が参加して いる じりつしえんきょうぎかい 自立支援協議会 (けん けんいき しちょうそん けい 県、圏域、市町村の計 きょうぎかい わりあい 55協議会) の割合 (%)	-	100	65.5	70.9	-	-	-
おも とりくみ 主な取組	ねんど かくきょうぎかい じょうほう きょうゆう 2024年度：各協議会の情報 を共有することにより、当事者参加の推進を すす ねんど じっせき がつ はんめいよてい 進める。2024年度実績は11月ごろ判明予定。						
	ねんど 2025年度：						
	ねんど 2026年度：						
	ねんど 2027年度：						
	ねんど 2028年度：						
	ねんど 2029年度：						

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
障害者が参加している 県の審議会等の会議数 (会議)	-	-	11	12	19	-	-
主な取組	2024年度：19の審議会等において障害当事者の委員登用が行われたこと によって、政策により多様な意見を反映させることができた。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

けん ち い き せ い か つ し え ん じ ぎ ょ う み こ み り ょ う
＜県の地域生活支援事業の見込量＞

は あ く じ ょ う き ょ う 把握する状況	み こ み り ょ う 見込量		じ っ せ き 実績			2024年度 ね ん ど	
	2024年度 ね ん ど	2026年度 ね ん ど	2022年度 ね ん ど	2023年度 ね ん ど	2024年度 ね ん ど	た っ せ い り っ っ 達成率	ひ ょ う か 評価
せい し ん じ ょ う が い し や ち い き こ う 精神障害者地域移行・ ち い き て い ち ゃ く し え ん じ ぎ ょ う 地域定着支援事業にお けるピアサポーター とう ろ く し ゃ す う じ つ に ん ず う 登録者数（実人数）	50	50	52	57	81	162.0%	A
おも と り く み 主な取組	2024年度：医療機関、相談支援事業所、市町村等の地域移行・地域定着 し え ん か ん け い じ ゅ う じ し ゃ ち い き こ う む し き 支援関係従事者の地域移行に向けた士気があがり、ピアサポートの活用 む れ ん け い ふ か に向けた連携が深まった。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

とう じ し ゃ ひ ょ う か い け ん
＜当事者評価（意見）＞

か ぞ く
(家族)

ぎ ょ う せ い か い ぎ い い ん か い ち い き か い ぎ し ょ う が い とう じ し ゃ は い ひ つ よ う か ん
・行政の会議や委員会、地域の会議などなどに、まだまだ障害当事者が入ることが必要だと感じている。

こ ん か い ひ ょ う か
＜今回の評価＞

ひ ょ う か り ゅ う (評価の理由)	さい し ゅ う ひ ょ う か 最終評価

こぼしら

こばしら きょういくかんきょう せいび
【小柱】 (1) 教育環境の整備

もくひょう

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう

2029年度：

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (小柱ごと)

おおばしら 大柱 IV	ちゅうばしら 中柱【中柱】8. ともに育つための教育の振興
	こばしら 小柱【小柱】(2) インクルーシブ教育の推進

こばしら 小柱の目標
すべての子どもが平等な環境の下、ともに考え、学び、育み合える学習環境の整備を目指します

けんどくじ 県独自の目標達成状況

はあく 把握する状況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	ひょうか 評価
こうとうがっこう 高等学校において通級による指導を受けている生徒数(人)	73	83	69	71	37	50.7%	-
おも 主な取組	2024年度：相談支援から自立活動まで、生徒や保護者からのニーズに合わせた指導を行うことができた。また、校内での情報共有や指導に直接関わってもらうことにより、通級担当以外の教員においてもインクルーシブ教育への理解が進んだ。なお、生徒・保護者の希望に応じて実施するものであり、人数の増減が直ちに評価に結びつくものではない。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

こんかい 今回の評価

ひょうか 理由(評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

しょうがいとうじしゃ　みちか　ちいき　ぶんかげいじゅつ　ふ　みづか　せっきよくてき　ぶんかげいじゅつかつどう　さんか
障 害 当 事 者 が 身 近 な 地 域 で 文 化 芸 術 に 触 れ、 自 ら も 積 極 的 に 文 化 芸 術 活 動 に 参 加 で き
る 社 会 を 目 指 し ま す

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
年齢や障害などにかかわらず、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる 「共生共創事業」の参加者（出演者、観覧者等）満足度（%）	80	83	77.8	85	90.2	112.8%	A
主な取組	2024年度：9,412人の参加者による公演等を42回行い、動画再生回数も23,769回であった。参加者・観覧者からは高い満足度が得られ、共生社会の理念を普及することができた。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

はあく 把握する 状 況	もくひょうち 目標値		じっせき 実績			2024年度 ねんど	
	ねんど 2024年度	ねんど 2029年度	ねんど 2022年度	ねんど 2023年度	ねんど 2024年度	たっせいりつ 達成率	ひょうか 評価
しょうがいしゃだんたい 障害者団体による おんがく えんげきとう はっぴようおよ 音楽・演劇等の発表及 び作品展示等を実施す る神奈川県障害者 文化・芸術祭の参加 団体数（団体）	ぜんねんど 前年度 いじょう 以上	ぜんねんど 前年度 いじょう 以上	12	17	12	70.6%	C
おも とりくみ 主な取組	2024年度： ねんど まいねんどまえねん どいじょう さんかだんたいすう かくほ もくひょう が、2024年度は参加希望者が少なく、前年度を下回る 12団体の参加であっ た。なお、かながわけんしょうがいしゃぶんか げいじゅつさい さんかしや の めい しゅってん 作品数は 91点だった。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

ひょうか りゆう (評価の理由)	さいしゅうひょうか 最終評価

ひょうか 評価シート (こばしら 小柱ごと)

おおばしら 大柱 IV	ちゅうばしら 【中柱】	たの ぶん かげいじゅつおよ かつどうとう 9. ともに楽しむための文化芸術及びスポーツ活動等の
	しんこう 振興	
	こばしら 【小柱】	かつどうとう とりく すいしん (2) スポーツ活動等の取組みの推進

こばしら もくひょう
《小柱の目標》

しょうがい ていど じょうたい かか だれ かつどう たの した しゃかい め ざ
障 害の程度や状態に関わらず、誰もがスポーツ活動を楽しみ、親しめる社会を目指します

けんどくじ もくひょうたっせいじょうきょう
<県独自の目標達成状況>

把握する状況	目標値		実績			2024年度	
	2024年度	2029年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
神奈川県障害者スポーツサポーターの累計養成数（人）	783	1,183	623	715	785	100.3%	A
主な取組	2024年度：障害者スポーツサポーター養成講習会を4回開催し、障害者のスポーツを支える人材を養成することができた。						
	2025年度：						
	2026年度：						
	2027年度：						
	2028年度：						
	2029年度：						

けん　ちいきせいかつしえんじぎょう　みこみりょう　しょうがいふくしけいかく
<県の地域生活支援事業の見込量（障害福祉計画）>

把握する状況	見込量		実績			2024年度	
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度	達成率	評価
スポーツ・レクリエーション教室開催等事業の実施箇所数（箇所）	1	1	1	1	1	100.0%	A
主な取組	2024年度：スポーツ、レクリエーション活動を通じて、障害者等の体力の増強、交流、余暇の活用等に資するとともに、障害者スポーツの普及を図るため、スポーツ指導員（初級パラスポーツ指導員）の養成を行った。						
	2025年度：						
	2026年度：						

こんかい ひょうか
＜今回の評価＞

<div>ひょうか りゆう (評価の理由)</div>	さいしゅうひょうか 最終評価

(資料) 障害福祉サービスの見込み量とその実績

指定障害福祉サービス名	見込み量		実績		
	2024年度	2026年度	2022年度	2023年度	2024年度
訪問系サービス					
居宅介護（上段：時間／下段：人）	276,644	295,318	262,741	264,336	272,180
	15,036	15,952	14,263	14,464	15,066
重度訪問介護（上段：時間／下段：人）	234,589	299,249	183,738	213,588	251,509
	1,220	1,526	974	1,072	1,210
同行援護（上段：時間／下段：人）	40,874	43,591	38,326	38,198	39,039
	1,880	2,010	1,799	1,803	1,872
行動援護（上段：時間／下段：人）	41,496	46,633	27,227	31,887	36,250
	2,093	2,374	1,354	1,514	1,739
重度障害者等包括支援（上段：時間／下段：人）	8	18	0	158	152
	1	2	0	2	1

にっちゅうかつどうけい 日 中活動系サービス					
せいかつか いご じょうだん にんにち げだん にん 生活介護（上 段：人日、下段：人）	382, 646	404, 853	370, 293	359, 940	360, 976
	20, 760	21, 780	20, 313	20, 477	20, 609
じりつくんれん きのうくんれん じょうだん にんにち げだん にん 自立訓練（機能訓練）（上 段：人日、下段：人）	1, 916	2, 053	1, 203	1, 329	1, 021
	129	139	89	94	76
じりつくんれん せいかつくんれん じょうだん にんにち げだん にん 自立訓練（生活訓練）（上 段：人日、下段：人）	17, 397	19, 398	17, 375	17, 674	19, 745
	1, 098	1, 275	1, 057	1, 142	1, 322
しゅうろうせんたくし えん にん 就 労選択支援（人）	–	404	–	–	–
しゅうろういこうし えん じょうだん にんにち げだん にん 就 労移行支援（上 段：人日、下段：人）	65, 922	72, 710	59, 672	59, 147	59, 826
	3, 695	4, 047	3, 370	3, 404	3, 543
しゅうろうけいぞくし えん かた じょうだん にんにち げだん にん 就 労継続支援A型（上 段：人日、下段：人）	47, 027	52, 484	36, 049	38, 226	39, 097
	2, 431	2, 682	1, 874	2, 055	2, 149
しゅうろうけいぞくし えん かた じょうだん にんにち げだん にん 就 労継続支援B型（上 段：人日、下段：人）	259, 260	288, 238	236, 449	243, 926	266, 573
	15, 677	17, 465	14, 408	15, 572	17, 251
しゅうろうていちゃくし えん にん 就 労定 着支援（人）	2, 934	3, 739	1, 998	1, 912	2, 206
りょうようかいご にん 療 養介護（人）	906	960	862	851	866
ふくしがたたん きにゅうしょ じょうだん にんにち げだん にん 福祉型短期入 所（上 段：人日、下段：人）	20, 084	23, 057	17, 310	19, 120	20, 578
	3, 696	4, 250	2, 954	3, 239	3, 671
いりょうがたたん きにゅうしょ じょうだん にんにち げだん にん 医療型短期入 所（上 段：人日、下段：人）	3, 137	3, 580	2, 253	2, 147	2, 425
	626	691	505	472	531

きょじゅうけい 居住系サービス					
じりつせいかつえんじょ にん 自立生活援助（人）	176	185	96	84	79
きょうどうせいかつえんじょ にん 共同生活援助（人）	13,557	15,124	12,271	13,162	14,064
しせつにゅうしよしえん にん 施設入所支援（人）	4,582	4,482	4,636	4,629	4,518
していけいかくそうだんしえん 指定計画相談支援					
していけいかくそうだんしえん にん 指定計画相談支援（人）	30,661	39,351	24,270	—	—
していちいきそうだんしえん ねんかん じつりようしゃすう 指定地域相談支援（※年間の実利用者数）					
ちいきいこうしえん にん 地域移行支援（人）	95	123	58	74	99
ちいきていちゃくしえん にん 地域定着支援（人）	98	119	68	70	79
しょうがいじつうしよしえん 障害児通所支援					
じどうはったつしえん じょうだん にんにち げだん にん 児童発達支援（上段：人日、下段：人）	130,773	151,116	115,755	109,961	115,545
	14,066	16,192	12,285	13,961	14,424
ほうかご じょうだん にんにち げだん にん 放課後ディサービス（上段：人日、下段：人）	361,399	426,934	304,681	280,374	296,316
	28,927	34,051	23,171	25,424	26,373
きょくほうもんがたじどうはったつしえん じょうだん にんにち げだん にん 居宅訪問型児童発達支援（上段：人日、下段：人）	272	570	148	138	139
	57	67	30	38	38
ほいくしょうほうもんしえん じょうだん にんにち げだん にん 保育所等訪問支援（上段：人日、下段：人）	3,248	5,416	2,440	1,896	2,636
	2,414	3,279	1,624	2,228	1,710
しょうがいじにゅうしよしえん 障害児入所支援					
ふくしがたしょうがいじにゅうしよしえん にん 福祉型障害児入所支援（人）	552	567	488	501	505
いりょうがたしょうがいじにゅうしよしえん にん 医療型障害児入所支援（人）	185	197	160	154	143
しょうがいじそうだんしえん 障害児相談支援					
しょうがいじそうだんしえん にん 障害児相談支援（人）	8,858	12,039	7,227	6,908	4,500